



Neural Pocket



事業計画及び成長可能性に関する事項

ニューラルポケット株式会社
2023年3月31日

- **会社概要**

- 技術優位性とエッジAI
- 事業概要
- サービスドメインごとの事業進捗
- 2022年12月期 業績
- 成長戦略

会社概要

社名	ニューラルポケット株式会社（英語表記 Neural Pocket Inc.） 2023年6月1日を効力発生日としてニューラルポケット株式会社からニューラルグループ株式会社へ商号変更予定
設立	2018年1月22日
代表者	重松 路威
上場取引所	東京証券取引所 グロース市場（TYO: 4056）
本社所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32F
他拠点	<ul style="list-style-type: none">▪ AIテストフィールド（東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング17階）▪ タイ支社（CRC Tower, All Seasons Palace, Wireless Road, Lumpini, Bangkok, 10330）▪ シンガポール支店（9 Straits View, Marina One West Tower, #06-07, 018937）▪ 他国内10拠点
グループ会社 (いずれも100% 完全子会社)	<ul style="list-style-type: none">▪ ニューラルマーケティング株式会社（代表：山本正晃）▪ ニューラルエンジニアリング株式会社（代表：岩切翼）▪ Neural Group (Thailand) Co., Ltd.（代表：竹中一真）
従業員数	182名（2022年12月末現在、役員・パート・アルバイト・業務委託を除く）
事業内容	独自開発のAIアルゴリズムによる画像・動画解析と端末処理（エッジコンピューティング）技術を活用したAIエンジニアリング事業
加盟団体	日本経済団体連合会（経団連） 日本ディープラーニング協会（JDLA）他

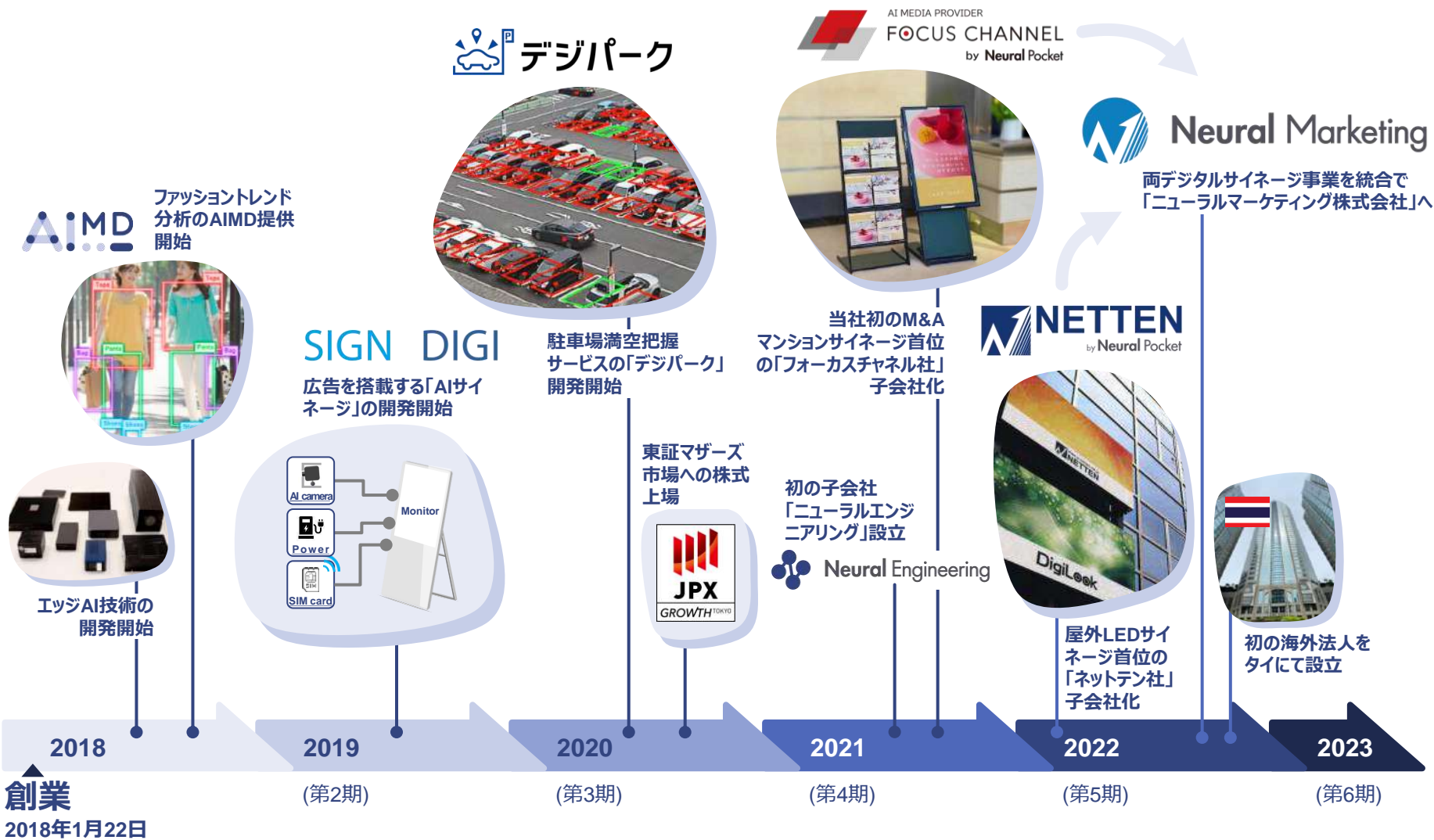
経営陣紹介

	氏名	主な経歴
取締役	 代表取締役社長 重松 路威	マッキンゼーのパートナーとして日本、ドイツ、アメリカなど11か国で活動。IoT、AI分野をけん引。AIによる実社会のデジタル化の実現を目指し、2018年1月にニューラルポケットを創業。東京大学 工学系研究科修士、同大学院 工学部アドバイザーボードメンバー。
	 取締役 種 良典	ベイン・キャピタル・ジャパンでプライベート・エクイティ投資に従事。オヨテクノロジーアンドホスピタリティジャパンの東京GMを務めた後、ニューラルポケットに参画。グループ全体のファイナンス、M&A、コーポレート業務統括。海外子会社のタイ法人取締役を兼任。
	 取締役 (新 ^{*1}) 山本 正晃	ソニーにてDVDやヘッドマウントディスプレイの開発・設計に携わった後、複数の新規事業創出・社内スタートアップを牽引。当社参画後は研究開発部を経て、現在はニューラルマーケティング(株)の代表取締役社長として、デジロック事業、フォーカスチャンネル事業を牽引。東京工業大学修士。
	 社外取締役 山岸 洋一	野村證券株式会社投資銀行部門にてM&Aアドバイザー、公開引受業務に従事した後、みずほ証券株式会社公開引受部長に就任。みずほ証券退職後、株式会社ディー・エル・イー、ラオックス株式会社他社外役員を務める。2020年、当社社外取締役就任。公認会計士。
	 社外取締役 蓮見 麻衣子	株式会社フジテレビジョン、フィデリティ投信株式会社を経て、エバーリッチアセットマネジメント、Zホールディングス株式会社 (旧ヤフー) 取締役監査等委員など、社外取締役多数。2021年、当社社外取締役就任。スタンフォード大学経営大学院 (MBA) 修了。
監査役	 常勤監査役 竹村 実穂	新日本監査法人 (EY新日本有限責任監査法人) において主に証券会社など金融機関の監査業務に従事した後、株式会社アイリッジにおいて新規上場時の常勤監査役を経験。2019年より当社常勤監査役就任。公認会計士。
	 監査役 若松 俊樹	佐藤総合法律事務所を経て、Saltus法律事務所を開設。株式会社Orchestra Holdings、株式会社Voicyなどで取締役を務める。2019年より当社の監査役に就任。弁護士。会社法・金商法等幅広い企業法務が専門。
	 監査役 白井 元	あらた監査法人 (PwCあらた有限責任監査法人)、フロンティアマネジメント、監査法人トーマツを経て、株式会社グリーンティーを設立。株式会社クリュートメディカルシステムズなどで監査役を務める。2020年当社の監査役に就任。公認会計士。
顧問	 顧問 松尾 豊	東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター教授。日本のAI・深層学習分野における第一人者。日本ディープラーニング協会理事長、ソフトバンクグループ株式会社社外取締役を務める。

*1 2023年3月30日開催の定時株主総会をもって就任いたしました。

ニューラルポケットの歩み

👉 2018年の創業以来、AIサービスを創出するための技術機能、開発環境を構築し、多数の独自サービスをリリースし拡販。



2022年2月にLEDサイネージ最大手の旧ネットテン社*1を完全子会社化

 AIをより身近なサービスとして活用いただくためのインフラを提供できるネットテンを子会社化。日本中の街なかで効果的な情報発信を可能とする基盤を確保。



主力商品

AIサイネージ、
スマートシティAIソリューション

電子看板（LEDサイネージ）

顧客・営業網

大企業・官公庁の顧客網

中小企業を中心とする
ロングテールの顧客網

技術

AIアルゴリズム、広告配信ネットワーク、
建業法許可

LED機器のファブレス設計、
コンテンツ製作

*1 株式会社ネットテン、株式会社フォーカスチャネルが2022年8月1日に合併を経て、2022年9月1日よりニューラルマーケティング株式会社へ商号変更。

2022年2月21日、ネットテン社参画



2022年2月21日開催 調印式の様子。左：当社代表重松、右：株式会社ネットテン 代表取締役社長上田貴志氏

当社代表 重松のコメント

ニューラルポケットは2018年の創設以来、「世界を便利に、人々を幸せに」というミッションのもと、AI技術を活用したスマートシティ化の取組を実施して参りました。

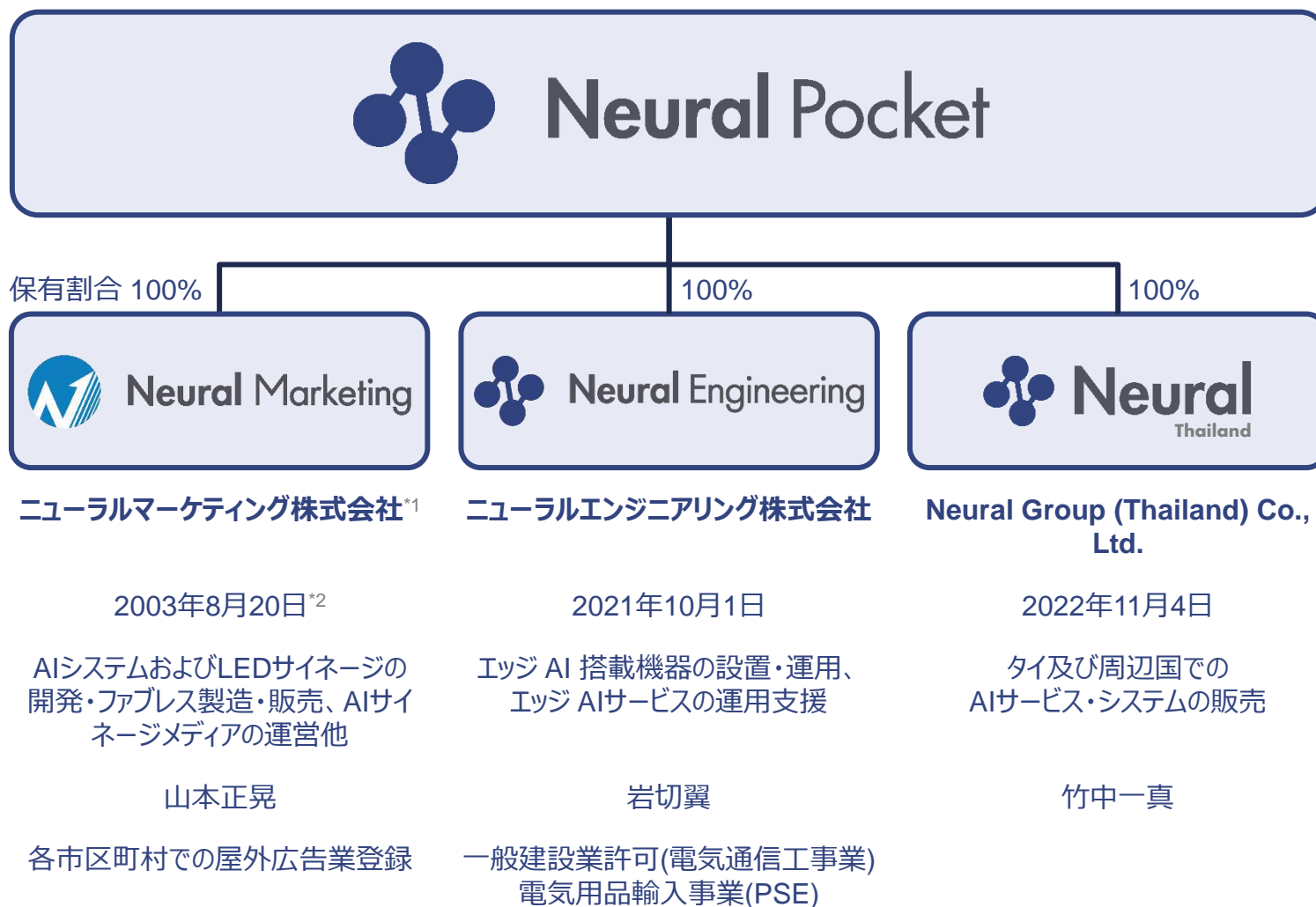
本日、屋外カラービジョン最大手のネットテン社と歩みをとむにすることで、屋内外における総合的なスマートシティソリューションサービスを提供できる体制を整えることができました。また、ネットテン社の保有する全国網の営業販売体制や7,000社を超える顧客ネットワークを最大限活かし、国内外におけるスマートシティ化を加速して参ります。

株式会社ネットテン 会長（2022年2月現在）上田貴志のコメント

当社では長年、屋外看板事業に取り組んで参りました。PCがインターネットに接続され、今ではスマートフォンもインターネット接続がなされる中、屋外カラービジョンをインターネットに接続することで、リアルタイムで表示を変えることにより付加価値を提供してまいりました。

今後はニューラルポケットの保有するAI技術や広告配信技術を活用して、更にカメラを活用したAI技術や広告配信技術を取り入れることで、大きな事業への更なる飛躍が実現されるものと確信しております。

当社グループ体制（2022年12月31日現在）



*1 株式会社ネットテン、株式会社フォーカスチャネルが2022年8月1日に合併、9月1日に現社名に商号変更。

*2 商号変更前のネットテン株式会社の設立日。2022年9月1日よりニューラルマーケティング株式会社へ商号変更。

グループ全体で国内外14拠点 – 全国各地でのスマートシティ実現に必要な体制構築



*1 ニューラルエンジニアリング株式会社はニューラルポケット株式会社本社と同一拠点内。

*2 2022年8月1日に株式会社ネットテン及び株式会社フォーカスチャネル統合、2022年9月1日に「ニューラルマーケティング社」に商号変更。

*3 2022年11月4日にタイ支社（Neural Group (Thailand) Co., Ltd.）設立。

当社が目指すスマートシティの姿

当社が実現するスマートシティの姿1

待ちのない街

AI技術を活用したデータ解析で
待ち時間から楽しさ・安心時間に



即駐車
消費を満喫

データに基づく
行政サービス



自粛なき
安心な外出

侵入や異常をモニター
待ちのない救助



流れる道路
デジタルな道路

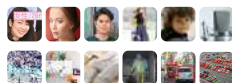
安心な在宅勤務
自宅通勤



スマートシティを運営するエッジAIプラットフォーム



AI技術



エッジ技術

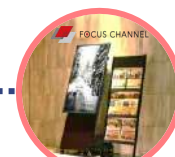


プライバシー
保護

当社が実現するスマートシティの姿2

情報に出逢える街

地域や個人に密着した情報を通して
人々の行動変容をもたらす街作りを



生活空間に
新しいライフスタイルを

確実な情報を
避難者に



屋外ビジョンで
地域の楽しさを発見

スマホで見える
街の「今」



わくわくの
ファッション情報

AIでの
自動広告配信



ニューラルポケットが目指す
スマートシティのビジョン

データが 循環する社会

わたしたちは、日常の様々な生活シーンで活用されるAI技術が、わたしたちのライフスタイルを豊かにしてくれると信じています。生活の中には、様々な待ち時間があります。都心での混雑待ちや渋滞待ち、郊外ではバスや電車の到着待ちや空き待ち。緊急時でさえ、救助待ちをしなければなりません。

AI技術を使い、街なかのデータを集め、デジタル化し、人々が安心して便利に暮らせる**待ちのない街**を実現します。わたしたちが提案するAIサービスはただ“待ち”をなくすだけではありません。AI搭載のデジタルサイネージで、地域情報やパーソナライズされた情報を発信し、新しい**情報に出逢える街**を目指しています。

インターネット上で行われているように、様々な**データが循環する社会**をデザインし、リアル空間の生活シーンでも、欲しい情報が受け取れて、最適な意思決定ができる。そんな街づくりをサポートします。プラットフォーム化されたAI技術を提供し、新しいことを実現すること。そして、社会インパクトを生み出すこと。それがわたしたちの使命です。



当社ではスマートシティを実現するためのAI技術やエッジ実装技術を多数開発・保有

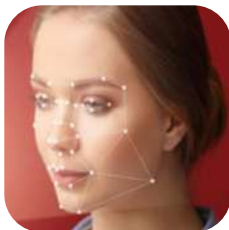
独自のロジック開発、学習データ生成体制の構築で、エッジ機器に搭載可能な小型で高品質な独自AIライブラリを多数保有。それらの技術の多様なセクターでの活用を進める。

人の属性解析

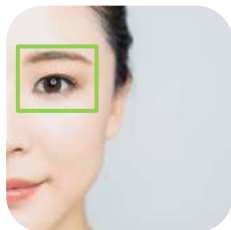
性別/年齢解析



顔認証



視線分析



ファッション解析



人の感情・思考解析

表情・感情解析



音声・感情解析



自然言語処理



人の動き・行動解析

混雑度解析



空席検知



安心・安全見守り



侵入検知・防犯



車両解析

交通解析



駐車場満空把握



ナンバープレート検知



AIの社会実装に関する技術

エッジAI技術



エッジセキュリティ



広告配信最適化AI



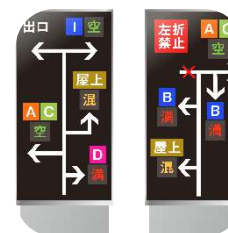
商品レコメンドAI



AIデータアナリティクス



AI-サイネージ連携



AI-アプリ連携






Neural Platformでは、スマホ世界と同様に、簡単にAIソフトを開発しユーザーに提供可能で、管理者はエッジ機器の稼働管理やデータ解析を容易に実施可能



Neural Platformの機能 実際の画面と機能概要

サービス/ アプリ構築 機能	AIサービス 管理	 <ul style="list-style-type: none"> 人流分析や車両解析など、様々なAIサービス（AIモデル）をスマホのアプリストアの要領で管理、提供 開発者がAIプログラムを更新した際は、簡単にサービスのアップロードを行うことができる
	AI 開発環境	 <ul style="list-style-type: none"> 社内外の開発者がAI開発（アノテーション、モデル選定、学習、アプリ化など）を行うための開発環境 スマホのアプリ開発環境と同様に、様々なエッジ端末・アプリでの稼働や運用も可能とする
コンテンツ 活用機能	コンテンツ 再生/表示 (CMS)	 <ul style="list-style-type: none"> AIサービスに不可欠なコンテンツ（テキスト、写真、動画、音声など）の再生プログラム LTEネットワークを介してエッジ機器に情報を送受信することで、リアルタイムで情報をやり取りできる
	データ分析	 <ul style="list-style-type: none"> エッジ機器からLTEネットワークを介して送信されたデータを蓄え、人びとの行動変容に繋げるデータ解析を実施 多様な表示形式を選択することができ、社会ニーズに合わせたデータ分析をウェブブラウザ上で簡単に行う

Neural Platformの機能 実際の画面と機能概要

エッジ機器 運用機能	機器管理/ 死活監視	 <ul style="list-style-type: none"> 稼働中のエッジ機器の稼働（死活）状況をリアルタイムでインターネット上で管理 各機器の中でのAIサービス（スマホでのアプリに相当）の稼働状況やエラーログも管理
	リモート自動 アップデート	 <ul style="list-style-type: none"> AIサービス（AIモデル）やコンテンツ（テキスト、写真、動画、音声など）をLTEネットワークを介して自動送信し、アップデート コンテンツの再生プログラムや番組表も同時に更新可能
	セキュリティ ウェア	 <ul style="list-style-type: none"> ハードウェアとソフトウェア双方に対するセキュリティ脆弱性診断により、エッジ機器への攻撃を未然に防止 データや通信を暗号化すると同時に、エッジ機器を介した攻撃を監視 プライバシーを含む映像は消去

当社のAIライブラリは、多様な規格（プロセッサ・OS・プログラム言語）環境下で動作・稼働する – エッジAIのプラットフォームとしての役割を果たしていく

当社のエッジAIが稼働するエッジ機器の例



- プロセッサ
- OS
- 言語

 **NVIDIA** JETSON Xavier NX

 Linux

 python™  Rust



 **NVIDIA** JETSON Nano

 Linux

 python™  Rust



 **NVIDIA** JETSON TX2

 Linux

 python™



- プロセッサ
- OS
- 言語

 **intel** **arm**

 Linux

 python™



 **QUALCOMM**

 ios  android

 Swift  Java



 **QUALCOMM**

 Linux

 python™

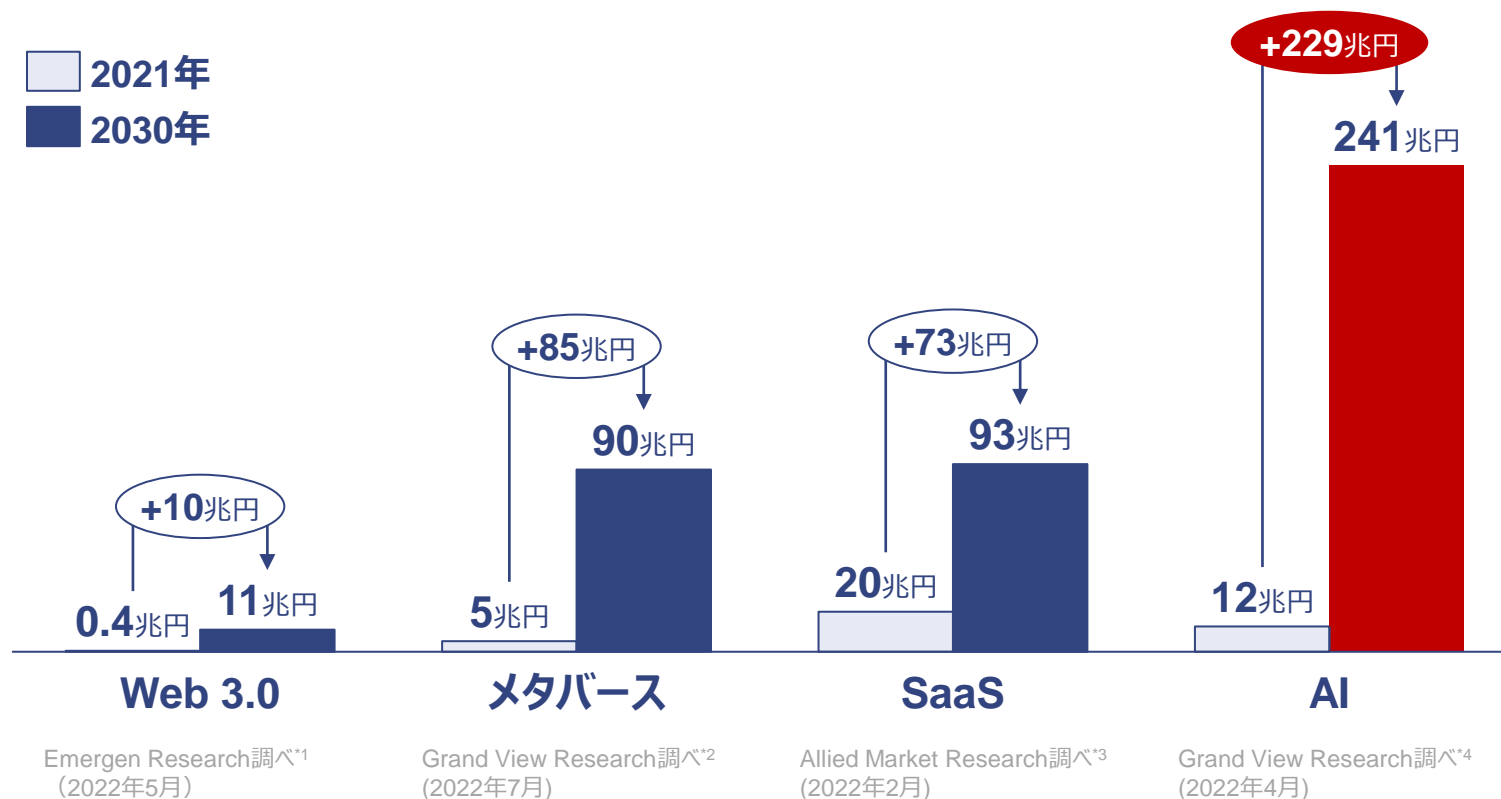
『世界を便利に、 人々を幸せに』



- 会社概要
- **技術優位性とエッジAI**
- 事業概要
- サービスドメインごとの事業進捗
- 2022年12月期 業績
- 成長戦略


AI業界はその他の成長領域と比較しても、圧倒的な市場規模への成長が予想される

グローバル市場規模の比較



*1 Emergen Research, Web3.0 Market Size, Share, Trends (2022年5月発行) *2 Grand View Research, Metaverse Market Size, Share & Trends Analysis Report (2022年7月発行) *3 Allied Market Research, Software As A Service (SaaS) Market Statistics: 2030 (2022年2月発行) *4 Grand View Research, Artificial Intelligence Market Size, Share & Trends Analysis Report (2022年4月発行)
 なお、いずれの市場規模金額額について為替レート133円/ドルにて試算。

スマートシティ関連AIサービス市場は100兆円水準を見込む

 AI全般の関連産業市場は国内で87兆円（2030年）と膨大な市場創出が見込まれる。また、当社が注力するスマートシティ市場では全世界で100兆円水準が見込まれ、多くの投資が期待される。

AIを活用した関連産業の市場規模*1 国内市場

87兆円



2030年

卸売・小売・
生活関連・広告・
運輸・モビリティ

スマートシティサービスの市場規模 グローバル市場

調査会社・レポート名	予測市場規模*2
Allied Market Research Smart Cities Market by Functional Area : Global Opportunity Analysis and Industry Forecast, 2018 – 2025	2025年に 271兆円
Mordor Intelligence Smart Cities Market - Growth, Trends, and Forecast, 2020 - 2025	2025年に 192兆円
IMARC Smart Cities Market: Global Industry Trends, Share, Size, Growth, Opportunity and Forecast 2020-2025	2025年に 108兆円
Markets And Markets Smart Cities Market by Smart Transportation, Smart Buildings, Smart Utilities, Smart Citizen Services And Region - Global Forecast to 2023	2023年に 81兆円

*1 人工知能が経営にもたらす『創造』と『破壊』、EY総合研究所株式会社（新日本有限責任監査法人）発行

*2 米ドル/円為替レート113円として計算。

「AI技術提供」から「AIサービス販売」へのシフトを通じて、AI業界のスケール化が進行

AI技術提供：AI技術そのものを提供



顧客企業から
受託案件



AI技術の
実証実験



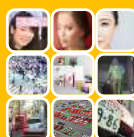
AIライセンス
の販売



売上シェアと
拡販の協議

個別企業のニーズ
や関心に応じて
カスタマイズした
個別技術提供

AIサービス販売：AIで実現されるサービスを提供



多様な
AI技術



100%水準
の検出精度



24時間365日
水準の稼働性



サービス活用
シーンの広がり



解析データ
形式の汎用性



導入しやすさ
や安心価格



セキュリティや
個人情報保護



導入効果
や満足度

社会のペインポイント
を解決するAIサービスの
スケール化や
大規模拡販

- 高いAI精度や品質が前提
- AIエンジンは長期実運用・安定稼働される
- 市民や消費者に日々無意識に利用される日常的なサービス

当社の注力領域

AI業界の成長を支えるAI技術そのものも急速に進化

クラウドAI

従来のアプローチ



- 高コスト (通信費・維持費)
- 高遅延 (ネットワーク負荷)
- 高消費電力

エッジAI

当社が注力するアプローチ



- 低コスト
- 低遅延
- グリーン

プライバシー保護
にも大きく寄与



多くのグローバルトップ企業でエッジAI技術の導入が加速

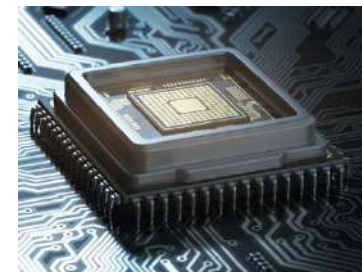


NVIDIA DRIVE AGX Xavier

低遅延性と通信環境に影響を受けない安全性の実現に向け、自動運転用エッジデバイス開発を加速



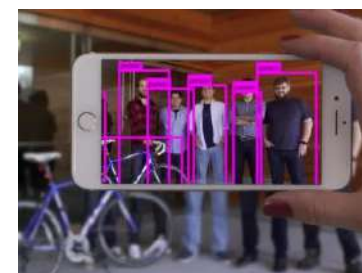
深層学習に特化し、低消費電力で高速推論を実現するエッジ向けチップEthos NPUシリーズ提供



メタバース機器の低遅延性処理用に、エッジ化の研究成果を多数発表



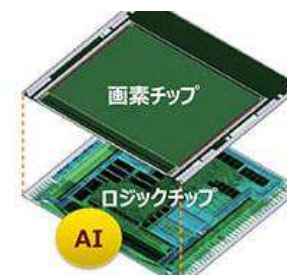
エッジ端末で高速にAI実行するための技術を保有するXNOR.ai社を2億USDにて買収



スマートフォンでエッジAI専用チップを標準搭載、性能も年々高度化



イメージセンサ統合型エッジAIチップを実用化、リアルタイムでの画像認識やメタデータ変換を実現



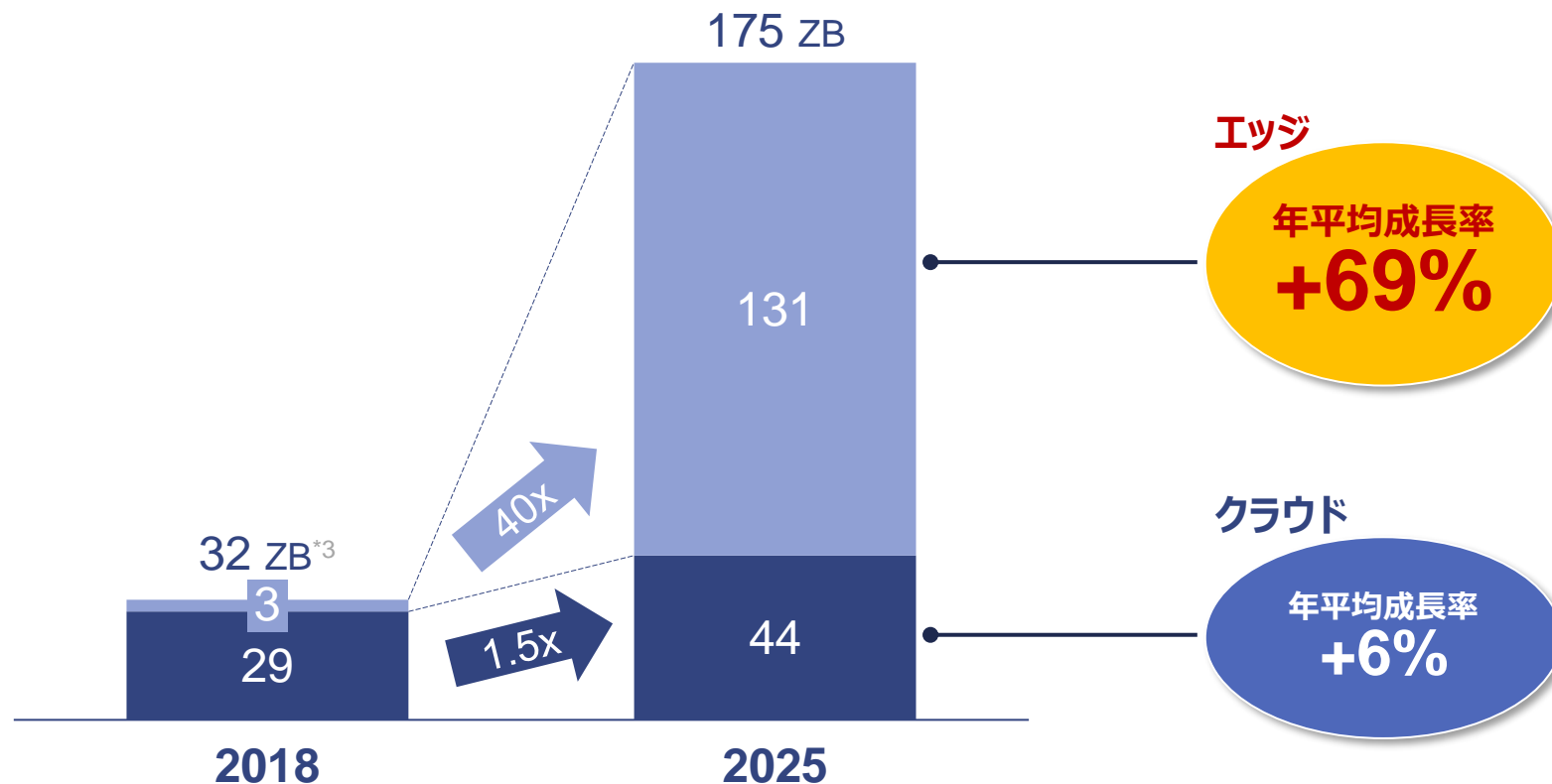
エッジ処理は急速に普及・拡大している

エッジとクラウドで処理されるデータ総量のシェア予測^{*1*2}

2018年から2025年

成長予測

2018年から2025年



*1 エッジのシェアについてWhat Edge Computing Means for Infrastructure and Operations Leaders, Gartner (2018年10月)調べ。

*2 データ総量についてData Age 2025 Whitepaper, IDC (2018年11月)調べ。

*3 ゼタバイト。データ量の単位。109 TB(テラバイト)に相当。

AI業界のビジネスモデルが多様化する中、当社はエッジAIプラットフォームとしての ポジショニングを確立

事業モデル

AIサービス販売



AIで実現される「サービス」
を提供する事業モデル

スケールサービス

AI技術提供

「AI技術そのもの」を
提供する事業モデル



個別カスタマイズ

クラウドAIサービス

エッジAIプラットフォーム



Neural Pocket

AI受託開発

エッジAI開発

AI解析技術

 クラウド処理

年平均成長率
+6%

 エッジ処理

年平均成長率
+69%

特許の取得状況



自社サービスを守る視点でコア技術の特許を戦略的に取得。特に重要となる技術は国際出願も行い、海外事業展開に向けた準備を進める。

(2022年12月末日現在)

国内出願中

累計
9件

国内外取得済

累計
16件

国際出願中

出願中
4件



スマートシティ化の急拡大が期待されるアジア地域から、AI技術のプラットフォーム化が進展すると考える - 当社サービスのアジア展開を進めていく

Smart Cities Market - Growth Rate by Region (2019 - 2024)



2022年11月タイ進出で東南アジアで活発なグリーンフィールド型開発への参画開始

ニューラルポケットタイ（バンコクオフィス）の様子と拠点所在地のCRC Tower



社名 Neural Group (Thailand) Co., Ltd.

代表者 竹中一真 CEO, Managing Director

所在地 36th Floor, Office number 11, CRC Tower, All Seasons Place, Wireless Road, Lumpini, Phatumwan, Bangkok, Thailand 10330

設立 2022年11月4日

出資比率 ニューラルポケット株式会社100%

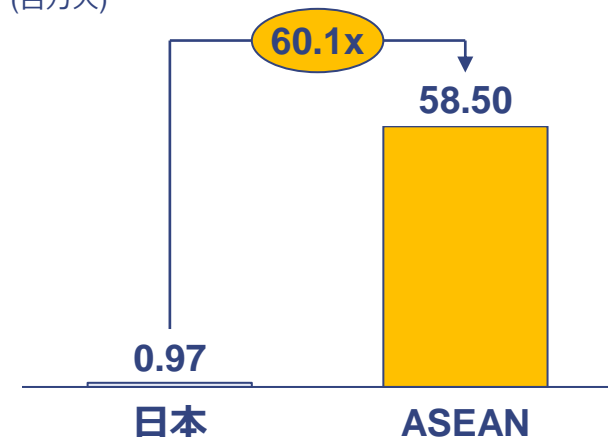
設立背景 日本国内でスマートシティを実現するための独自のAIサービスを多数開発、提供してきた実績をもとにタイを中心とする東南アジア地域での事業拡大を目指す。特に東南アジア各国では広大な規模で新しい街をつくる「グリーンフィールド」型の開発がさかんであり、大規模開発に参画することを狙う。

タイをはじめとする東南アジア地域では活発なインフラ開発投資を見込む

ASEAN 地域での 都市開発 規模

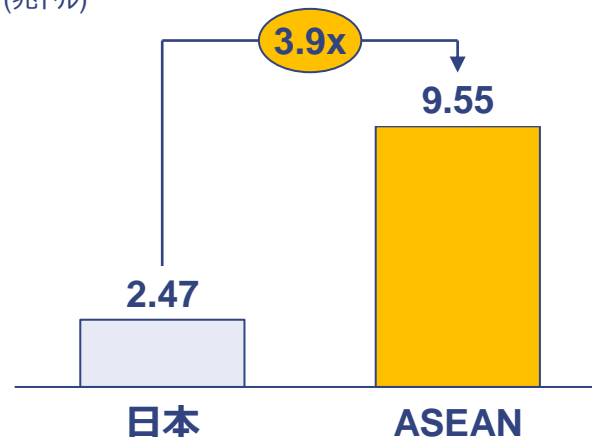
都市人口の伸び（過去10年間）*1

(百万人)



都市開発市場規模（過去10年間）*1

(兆ドル)



タイ国家 主導での 投資計画



i: バンク駅周辺整備に向けたスマートシティ構想、ii: AMATAチョンブリ・ゲートウェイR&Dハブのスマートシティ目指す、iii: One Bangkok Project。いずれもタイで開発予定のスマートシティの例。



『東部経済回廊 (EEC)』
へのインフラ開発

『タイランド4.0』
12重点産業への投資誘致
でインフラ開発、新都市開発

総額**9.8兆円**
(2022-2026年、
2.5兆バーツ)
のインフラ投資
を計画

タイ：日本国大使館主催、現地大手企業とスタートアップ企業の交流イベントに登壇

イベント当日の様子



JETROビジネス短信より

日本のスタートアップ9社、「Rock Thailand #4」でタイ大手企業に技術紹介

イベントの冒頭、西村廉総経理産産相は「サプライチェーンの混乱、カーボンニュートラルの達成といったリスク・課題の解決のカギは、イノベーションにある」と強調した。その上で、「ディープテックや斬新な発想を有し、次の時代の成長を牽引するスタートアップの存在が欠かせない」と述べ、日本政府として日本のスタートアップとASEANの経済界のコラボレーションを積極的に推進する考えを示した。



西村総経理産産相が講演あいさつ（JETRO撮影）

人工知能（AI）技術やバイオ技術を持つ日本のスタートアップ9社は、タイの社会課題を踏まえ、自社技術がどのように課題解決に貢献できるかを発表した。リアルタイム画像認識とAI技術を使ったスタートアップであるニューラル・グループは、タイの長年の課題である道路渋滞や商業施設での混雑などの状況を画像分析し、空きスペースに誘導する技術などを紹介した。同社は2022年11月にタイで現地法人を設立したばかり。日本人とタイ人の共同チームで、タイでの事業開発を進める。

タイメディアでの報道



เมื่อ 9 สดาร์ถดับปฏิทิน แดอริยริษุริษริษริษริษใน “Rock Thailand” ครั้งที่ 4

Neural Group (Thailand) Co., Ltd. will be presenting their AI solution and technology to Thai companies at the “Rock Thailand” event on November 16, 2022 at True Digital Park. The event is a collaboration between JETRO and True Digital Park. Neural Group is a Japanese startup that has established a local subsidiary in Thailand. They will be introducing their AI technology to Thai companies and discussing how it can contribute to solving social issues in Thailand.



we are CP
saiyuri • chonnesri • ranu

เมื่อ 9 สดาร์ถดับปฏิทิน แดอริยริษุริษริษริษใน “Rock Thailand” ครั้งที่ 4

11 November 2022 09:30-13:30 at True Digital Park



タイ代表 竹中



*1 JETROバンコク ウェブサイトより参考URL <https://www.jetro.go.jp/biznews/2022/11/eaffaede81bf189a.html>

従業員数^{*1}の推移：持続的な成長のため、人員強化を継続

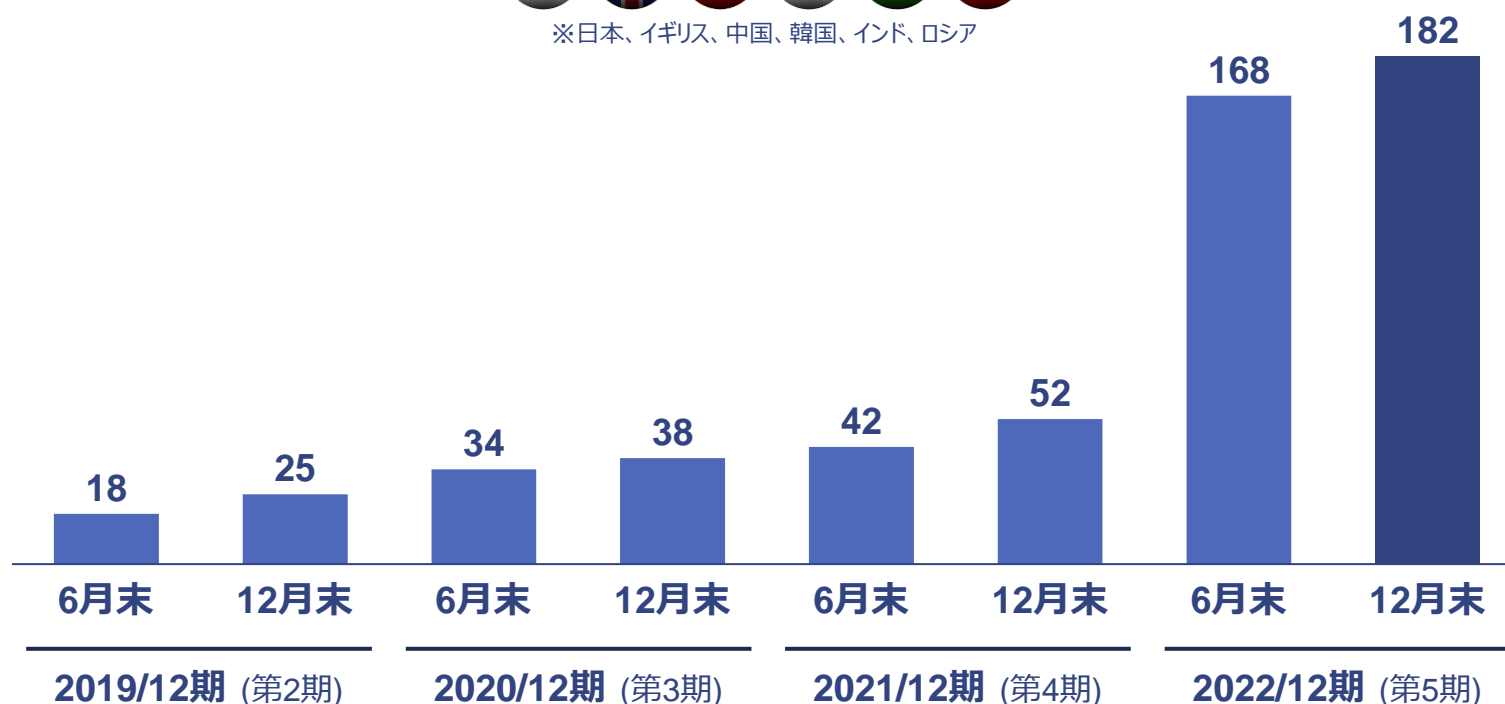


創業以来、エンジニアを中心に順調に組織を拡大。単体の人員全体に占めるエンジニア構成割合は7割前後で、世界各国の優秀なAIエンジニアで構成。直近はM&Aにより営業人員を中心に人員数が大幅に拡大中で独自AIサービスを全国で販売する体制を構築。

6カ国出身のエンジニアで構成



※日本、イギリス、中国、韓国、インド、ロシア



*1 2022年12月31日時点の正社員の合計。役員（取締役・監査役・執行役員）、パート・アルバイト、業務委託、インターン等は含まない。当社完全子会社のニューラルエンジニアリング社、ニューラルマーケティング社を含む。

当社技術を支える開発機能と技術人材のプロフィール



AIロジックの研究・開発エンジニアをはじめ、エッジ運用システム、広告配信システム、フロントエンド、バックエンド、品質管理、サイバーセキュリティなどの機能開発を支える、多様なバックグラウンドを持つエンジニア・企画チームが当社の一貫通貫のプロジェクト開発を可能とする。

技術開発チームは多様なAIプロジェクト開発機能を有する



多様なバックグラウンドを持つエンジニアや企画職

CTO



技術統括執行役員



AIシステムリーダー



AIロジック開発リーダー



品質管理統括



デジソリューションズ事業リーダー



AI広告事業リーダー



エッジ運用システムリーダー



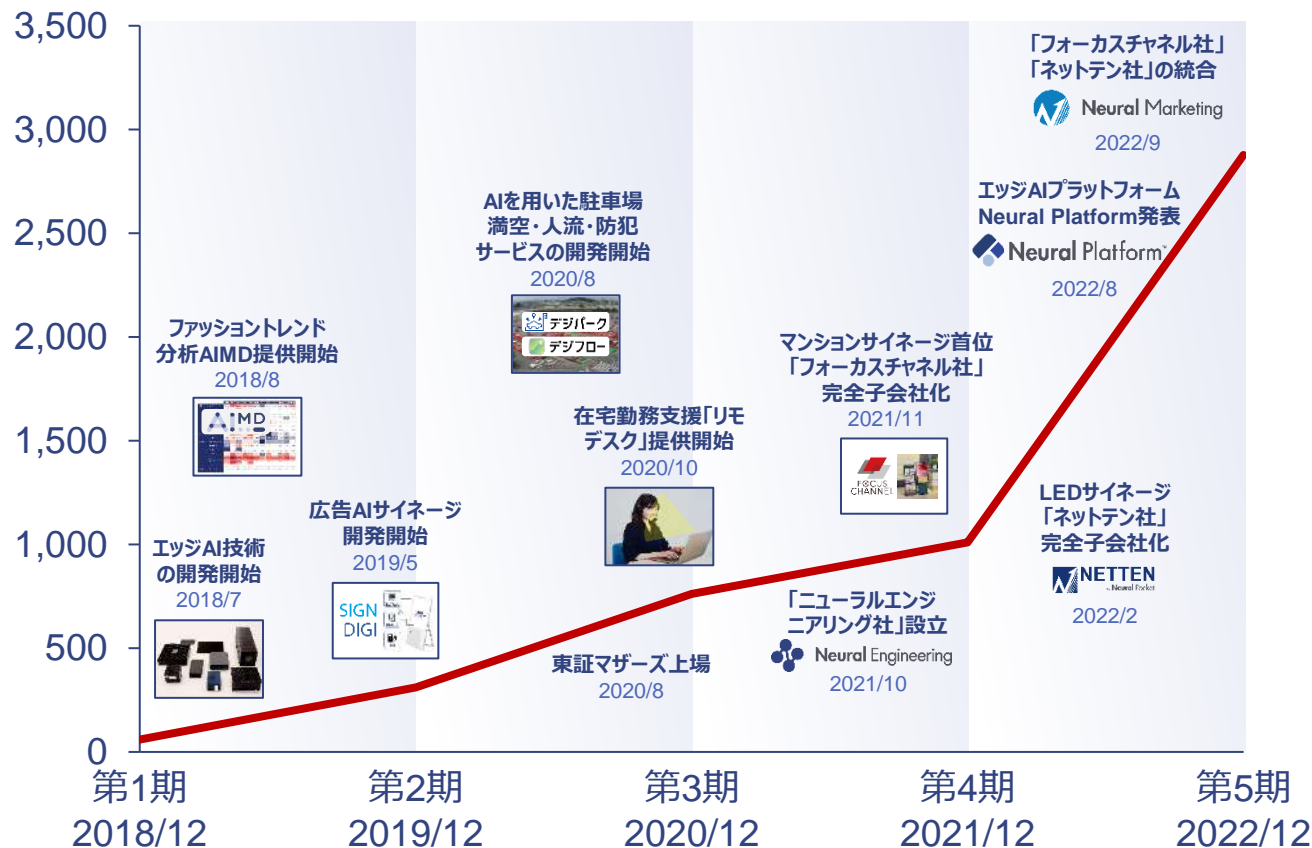
- 会社概要
- 技術優位性とエッジAI
- **事業概要**
- サービスドメインごとの事業進捗
- 2022年12月期 業績
- 成長戦略

急速に成長するエッジAI領域に強みを持ち、創業以来、成長を加速してきた

当社の事業拡大の歩み

当社の成長実績

売上高
百万円



創業1期目からの
年率成長率

+163%
0.6億円→28.7億円

マザーズ上場から2年の
事業規模拡大

3.8x
7.6億円→28.7億円

事業統合に伴いサービスドメインはデジソリューションとライフスタイルの2つへ

👉 2022年8月のネットテン社とフォーカスチャネル社の統合で、従前サービスドメインを越えたシナジー創出を加速。既存のサービスドメインを横断する多様化した収益モデルへ（例：ライセンス、機器販売、広告収入、機器リース）。

変更前（2022年Q2以前）



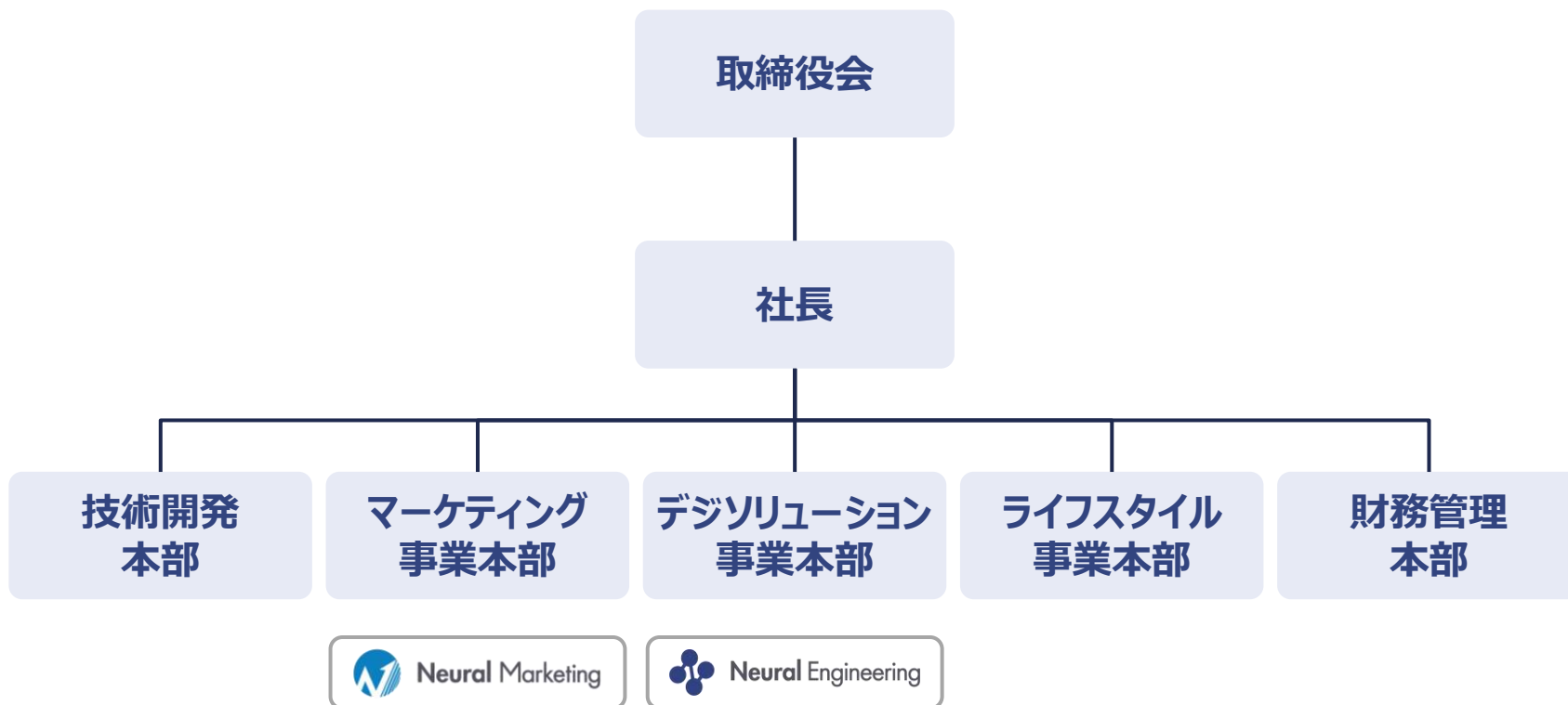
変更後（2022年Q3以降）



*1 デジフロー、リモデスク等も含む

高い事業成長スピードに耐え得る組織を実現するため、2022年1月より事業部制を導入し強固な執行体制を構築

 当社の提供する『デジソリューションサービス』、『ライフスタイルサービス』がそれぞれ独立して事業拡大を進めるため、2022年1月より組織改定を行い、事業部制を導入いたしました。



執行体制（2023年3月31日現在）

役職名	担当業務	氏名
社長 執行役員	-	重松 路威
CFO 執行役員	財務管理本部 本部長	種 良典
常務 執行役員	マーケティング事業本部 本部長 ニューラルマーケティング株式会社 代表	山本 正晃
常務 執行役員	デジソリューション事業本部 本部長 ニューラルエンジニアリング株式会社 代表	岩切 翼
常務 執行役員 CTO	技術開発本部 本部長	見上 敬洋
執行役員	ライフスタイル事業本部 本部長	古田 裕介
執行役員	デジソリューション事業本部 営業統括部 統括部長	一言 太郎
執行役員	技術開発本部プラットフォーム開発部 統括部長	金井 健一郎

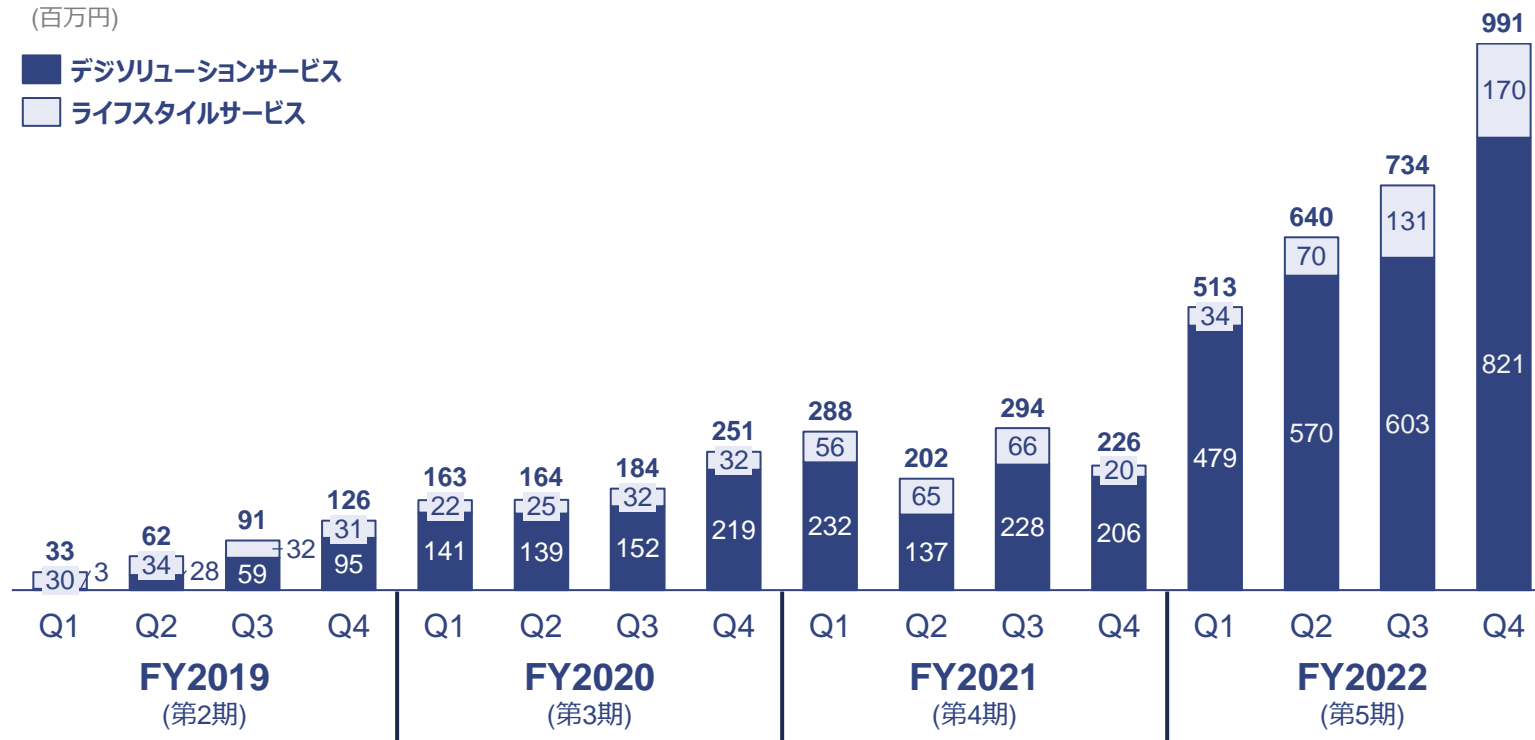
サービスドメイン別の売上推移

👉 創業以来、売上成長を実現しながら、「デジタルソリューションサービス」、「ライフスタイルサービス」の展開を可能にする各種サービス開発を推進。FY2020から進めてきた「フィーベース」から「ユニットベース」への転換が進み、FY2022よりスケール化開始。



(百万円)

■ デジタルソリューションサービス
 □ ライフスタイルサービス



AIやスマートシティに関連する多くの官民団体に加盟し、国内外にて活動主導

スマートシティ関連

総務省
MIC
Ministry of Internal Affairs and Communications

デジタル海外展開プラットフォーム

OSAKA SMARTCITY PARTNERS FORUM

国土交通省

スマートシティ
官民連携
プラットフォーム

PLATEAU
by MLIT

TDPF
Tokyo Data Platform

鎌倉市スマートシティ官民研究会

大阪商工会議所
MaaS社会実装推進フォーラム

業界団体

経団連

一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

一般社団法人
日本ディーラーニング協会

一般社団法人
全国道の駅連絡会

お役に立ちます！

大阪商工会議所

SENDAI BOSAI TECH

企業との連携

ONE SHIP
SoftBank Business Partner

SoftBank

5G Consortium

MONET CONSORTIUM

NVIDIA
NVIDIA METROPOLIS

NTT PC COMMUNICATIONS
[Innovation LAB] NTTPCのAIコラボレーションプログラム
Innovation LAB

aws
Startup Ramp
Member

AWS Public Sector Startup Ramp

海外

日本タイ協会 THE JAPAN THAILAND ASSOCIATION

JETRO (ジエトロ・メンバーズ)
日本貿易振興機構(ジエトロ)

公共団体などが主催するセミナーやイベントにも数多く登壇

AI技術

- 東京データプラットフォーム協議会 専門アドバイザー
- RX Japan NexTech Week2022【秋】「スマートシティの今」に関する講演
- マクニカ 画像認識AIで切り拓く小売業界の可能性 画像認識AIの講演
- AIイノベーションAWARD2022「スマートシティで描く未来」に関する講演
- HONGO AI 2021 審査員
- JR東日本 モビリティ変革コンソーシアム

街づくり

- 渋谷区立北谷公園神南マーケット 未来のシブヤパークを考えよう 登壇
- 室蘭市DX推進フォーラム デジタルがもたらす便利で快適な生活「つながるスマートシティ」パネリスト
- 新「道の駅むらやま」整備基本計画検討市民会議 アドバイザー
- 地方創生カレッジ in 小樽 デジタル田園都市国家構想を軸に新たな北の商都「小樽」を考える
- 全国うごき統計 共創アイデアコンテスト (ソフトバンク株式会社) 優秀賞受賞

学術分野との連携

- DCON2023 全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト 本選技術審査員
- 横浜 f カレッジ (ヨコハマ エフ カレッジ) 特別講義
- 青山学院大学他 特別講義

アパレル

- 経済産業省 第5回 繊維産業のサステナビリティに関する検討会
- 織研新聞「ファッションDXDAYs2021」

その他

- ROCK THAILAND #4 バンコクにて登壇
- AWSジャパン「IoT 技術者向けAWSセミナー」他 “IoT Coreを使ったサービスの作り方”
- NTTドコモ・ベンチャーズ スタートアップアカデミー
- WIRED STARTUP LOUNGE "The Art of Innovation -Mirror World”

- 会社概要
- 技術優位性とエッジAI
- 事業概要
- サービスドメインごとの事業進捗
 - デジソリューションサービス
 - ライフスタイルサービス
- 2022年12月期 業績
- 成長戦略

デジソリューションサービスの事業進捗

👍 2022年8月のネットテン社とフォーカスチャネル社の統合で、従前サービスドメインを越えたシナジー創出を加速中。各種AIカメラソリューションと屋内外で情報を発信するためのデジタルサイネージソリューションを包括的に提供し、データが循環する新しいスマートシティ*1実現を目指す。

変更前（2022年Q2以前）



変更後（2022年Q3以降）



*1 前出「会社概要」の章をご参照。

デジソリューションサービスドメインではパッケージ化されたAIサービスを多数提供

デジパーク

駐車場管理システムで
待ち時間をゼロにする



デジスルー

ナンバープレート解析で
車両の移動情報の見える化



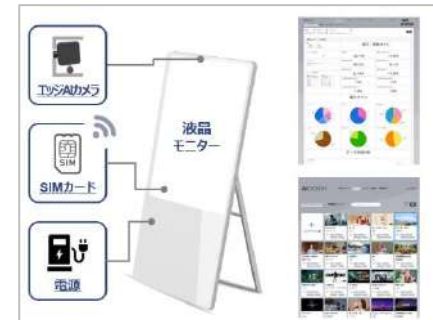
デジフロー

人流の常時見える化で
便利で快適な施設運営や街づくり



SIGN DIGI

すぐに設置可能
視聴率、視聴者属性検知のAIサイネージ



リモデスク

在宅コールセンター業務における
セキュリティリスク管理



DigiLook

小型店舗用から大型施設向けの
屋外LEDサイネージ



FOCUS CHANNEL

関東400棟以上、総人口15万人以上の
富裕層向けマンションサイネージメディア

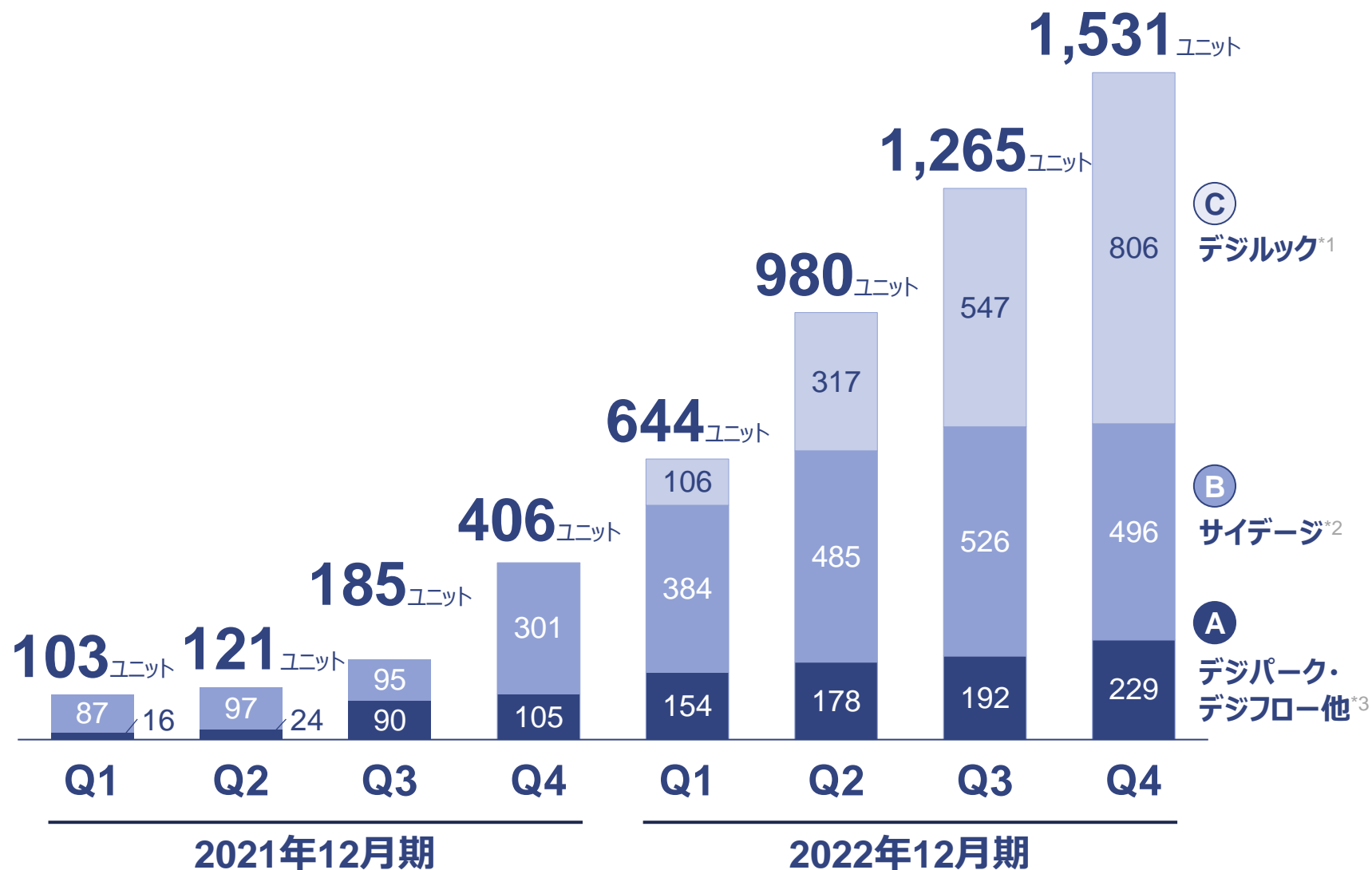


各種新規サービス

エッジAIを活用した各種独自サービス
(例：侵入検知システム)



デジソリューションサービスの設置・導入ユニット数（累計）



*1 ニューラルマーケティング株式会社が当社グループ参画後に設置したLEDサインage拠点数。 *2 マンションサインageメディアのフォーカスチャネルとして設置したマンションサインageの他、商用導入あるいは試験設置をしているサインageの台数合計。 *3 デジパーク・デジフロー等に関連して設置したエッジボックスユニットの台数。1台のエッジボックスで複数のカメラの解析を行うこともあります。

エッジAIカメラを用いたソリューション

現在、デジパーク・デジフローの2ラインナップ及びリモデスクを中心に、様々なAI検知機能を展開。設置先にあわせた機器選定を行い、顧客に安定した品質でソリューションを提供。

AI検知メニュー例

当社が提供するAI検知機器 (一部抜粋)

デジパーク



満空把握



車番認識

デジフロー



人流・車流計測



侵入検知



座席満空



AI
エッジ
機器
セット



AI
カメラ



市場環境: 街空間にて、デジソリューションサービスを活用可能なマーケットは膨大に存在

👉 すでにデジソリューションサービスを提供している実績があるロケーション種別だけで膨大な市場規模が存在し、今後のさらなる潜在的な設置ロケーションの広がりも膨大。

デジソリューションサービスをすでに提供してきたロケーション種別の潜在的設置先数

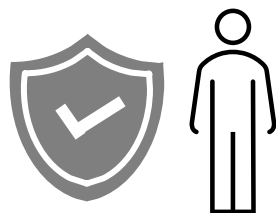


当社のデジソリューションサービスの特徴

👉 エッジAIの特徴を活かし、プライバシーを守りながら、低ランニングコストで高い認識精度を達成することが可能。

プライバシー保護

解析されたカメラ映像は
デバイス内で**即時消去**



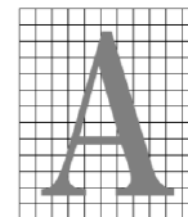
ランニング費用

AI処理後データのみ送信し、
通信・サーバ費用を抑制

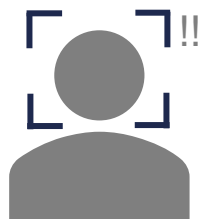


AI認識精度

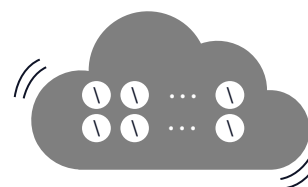
カメラからの**高解像度画像**
をその場で処理し、AI認識
精度も高い



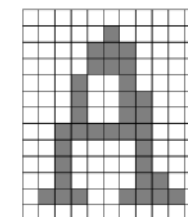
カメラ映像を**クラウドに**
アップロードして処理



映像送信が必要で、**通信・**
サーバコスト低減に限界



映像を圧縮送信するため
画質が劣化しAI解析に制約



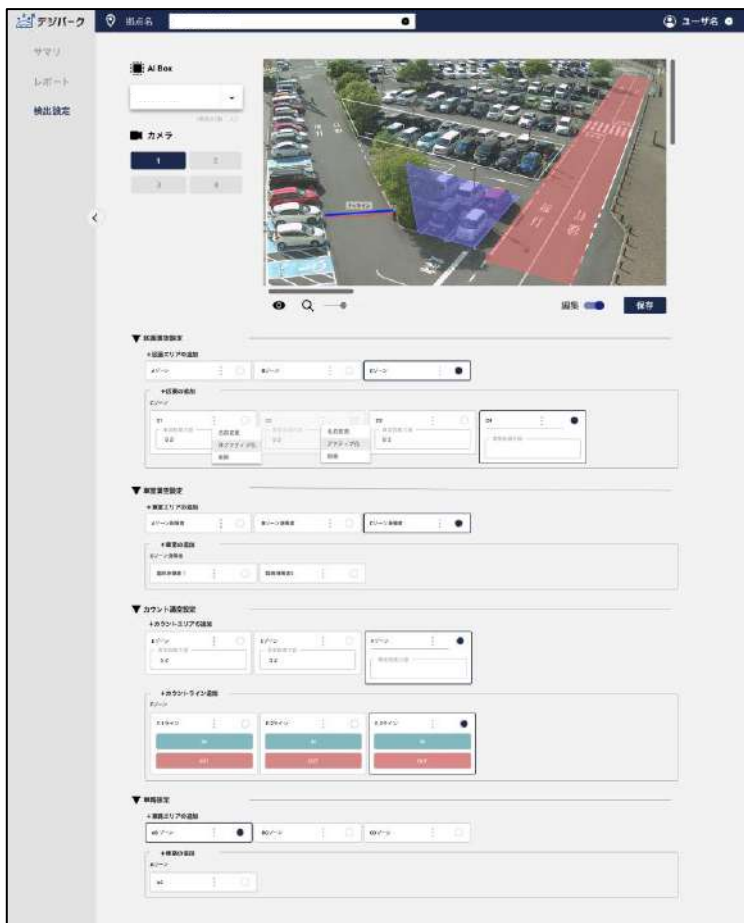
従来のAI解析
(主にクラウド型)

駐車場管理ソリューション: デジパーク

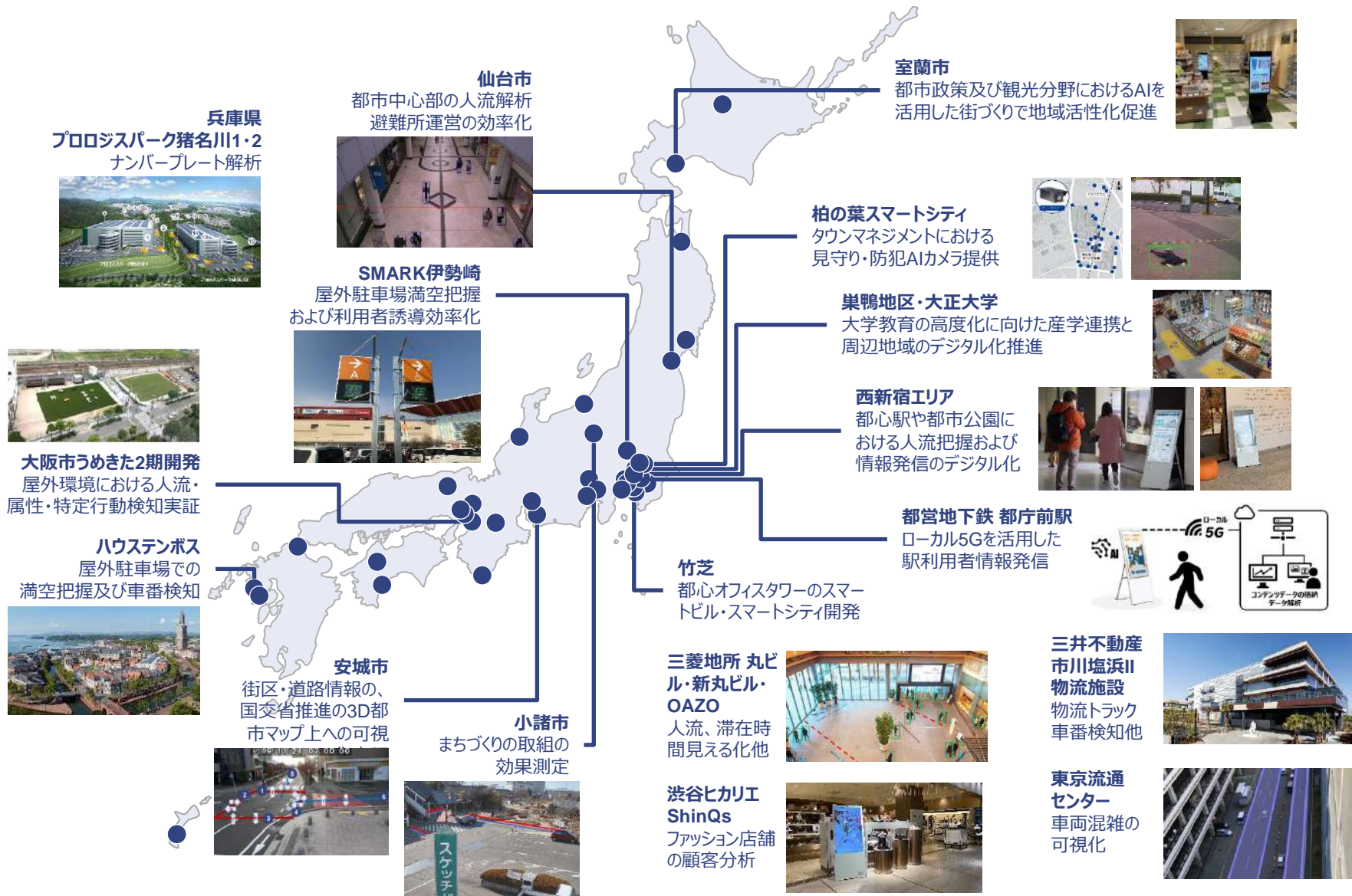
デジパークでは、お客様側で直感的に簡単に操作するだけで、自在に検知したい駐車スペースの設定ができ、複雑な工事や作業を伴わずに、駐車場の利用状況をリアルタイムに把握することが可能。

簡単に検知エリア設定

車室・車路満空をリアルタイム可視化



多くの街づくりの中でデジソリューションサービスの導入進む



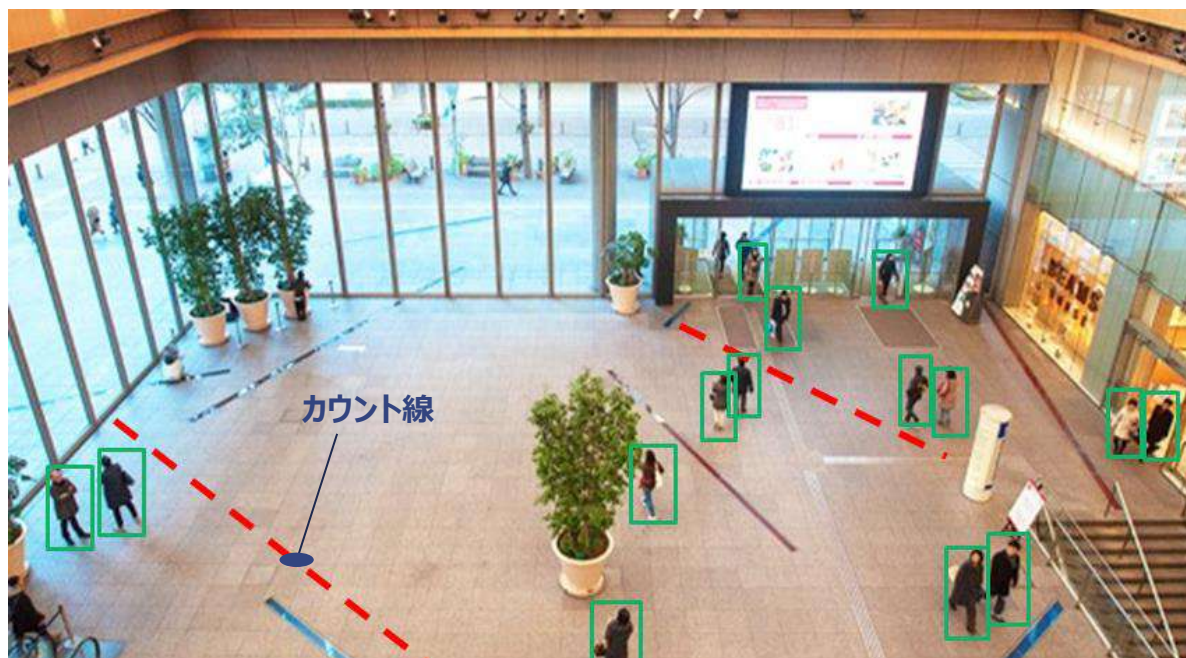
三菱地所 新丸ビル・丸ビル・丸の内北口ビル内の人流検知

👉 大手町の3棟ビル内のイベントスペース、各種出入口、エスカレーター乗り降り口等に既に設置されたカメラ映像のエッジAI処理で通行人数、通行方向を検知し、来場者数や館内滞在者数の見える化を実現。さらに、三菱地所のデータベースと連携することで、館内他取得情報とも結び付け、館内イベント・レイアウト・季節の変動による人流への影響を分析に使用。

『デジフロー』を導入した丸ビル*1



丸ビル内での人流検知の様子、3棟に渡り出入口を中心に合計25箇所以上で見える化



エッジAIカメラで来場者数、館内滞在者数、通行方向の見える化を実現

*1 ビル写真は三菱地所株式会社ご提供

デジフロー：三井不動産と連携した「柏の葉スマートシティ」での導入事例

👉 柏の葉キャンパス駅周辺地域での導入事例においては、街区に約30台のAIカメラを設置し、街の見守り・安全に向けたサービス提供や、居住者・来街者の住みやすさ・過ごしやすさ向上に取り組んでいる。

カメラ設置位置マップ



導入予定のAI検知内容

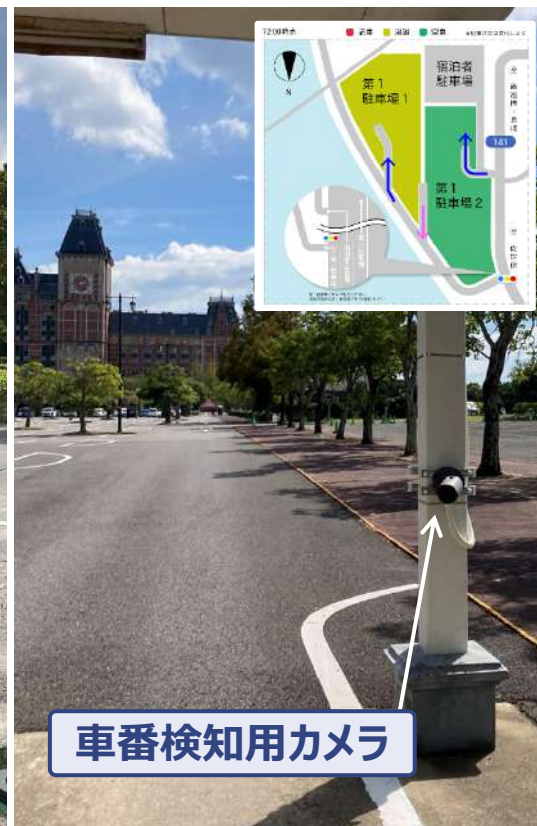


ハウステンボス大型駐車場の見える化



『デジパーク』『デジスルー』を
導入したハウステンボス*1

ハウステンボス 第一駐車場の出入口に設置したエッジAIカメラ（合計4台設置）と
混雑状況を可視化した来場者向けの表示画面



数台のカメラで大型駐車場の混雑状況見える化と車番検知を実現

*1 施設全体写真およびマップはハウステンボスご提供

デジパーク:東京建物運営「SMARK伊勢崎」(商業施設)での導入事例

👉 SMARK伊勢崎での導入事例においては、AIカメラによる満空把握結果を、①施設HPで自由に閲覧可能、
②現地に設置した屋外サイネージ・満空灯による円滑誘導を行うことで、利用者の顧客体験の改善につなげている。



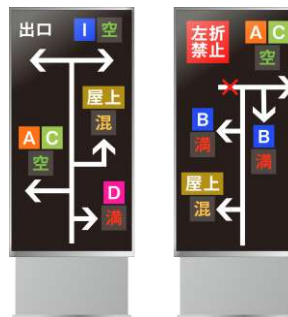
実際のAIカメラ検知のイメージ



施設HPで
事前に
混雑案内



現地では
屋外
サイネージ
車両誘導※

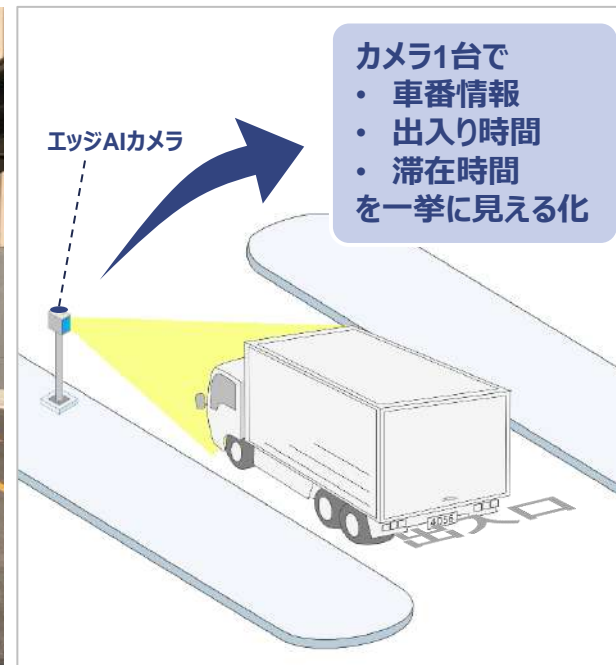


※屋外サイネージ・満空灯の実運用開始は、2022年2月頃を予定

三井不動産最先端物流施設へ車番検知『デジスルー』導入

👍 最先端物流施設の三井不動産ロジスティクスパーク(千葉県市川市) にナンバープレート解析の『デジスルー』を2022年7月1日より導入。出入口付近に設置したエッジAIカメラで、走行車両のナンバープレートの検知により、交通量の見える化や、車両属性の把握、滞在時間を解析。トラックの待ち時間解消など、施設全体の効率的な運用を支援。

2022年7月に『デジスルー』導入の三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)市川塩浜IIとエッジAIカメラ設置の様子



エッジAIカメラによる物流トラックの見える化で物流施設の効率化に貢献

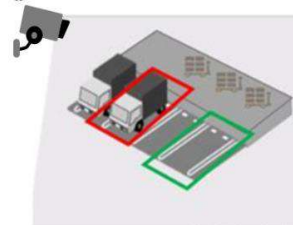
デジパーク:三菱地所運営「ロジクロス海老名」(物流施設)での導入事例

👉 ロジクロス海老名での導入事例においては、トラックバースの利用状況・受付状況を、防犯カメラ映像を用いて可視化し、スムーズな誘導や作業指示につなげることで、物流施設入居先の物流企業の業務効率化に役立っている。



AI
トラックバース
満空管理

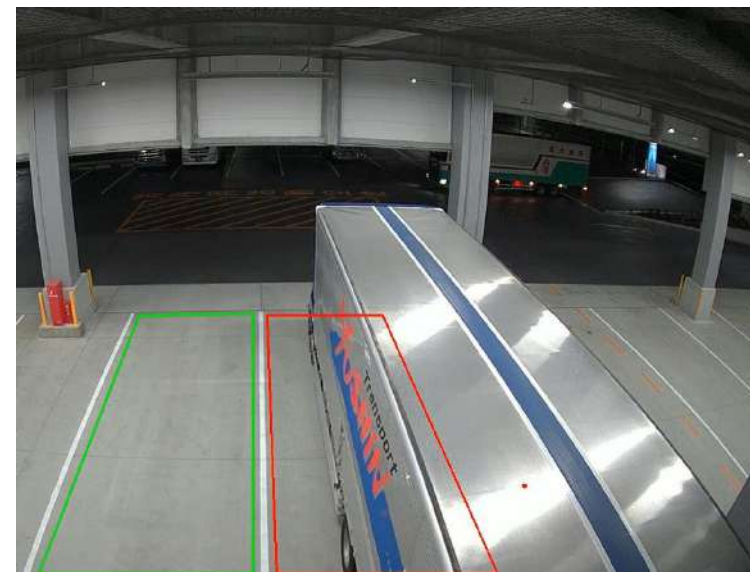
リアルタイム解析で日常的な倉庫オペレーションに活用



トラック運転手の待ち時間解消など
日常的な倉庫オペレーションに活用



トラック配車や荷物の積み下ろし作業
における改善点の抽出



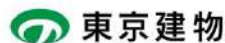
プロロジスパーク猪名川1・2でのナンバープレート解析



既設防犯カメラを活用したナンバープレート解析の導入で、敷地内20箇所でのトラック見える化実現

デジソリューション導入のお客様の声

東京建物様 SMARK伊勢崎 ご導入事例



古澤様の自己紹介をお願いします。



東京建物株式会社
新橋事業開発部 事業開発グループ 課長
古澤 君一さん

オープンイノベーションの担当として、現場のニーズを吸い上げ、適切なスタートアップを紹介する仕事をしていました。

デジパークの導入効果はねらい通りでしたか？



ショッピングセンターでは、お客様ができるだけ施設に近い場所に駐車をされようとして駐車場で滞留してしまうことがあります。その結果、駐車場内の交通量が余計に増えてしまったり、特定のエリアだけ混雑したりという課題が発生します。



上：LEDサイン
下：液晶表示灯

デジパークを導入したことにより、来訪した車両がスムーズに空き車庫に移動していただけるようになりました。満室灯とLEDサインを見ても、どこが空いているのかが一目で分かるようになったところが大変です。お客様が情報を能動的に探すのではなく、パッと見て受動的にわかるようになったとご好評いただいています。

デジパークによってストレスなくスムーズに駐車された上で、気持ちよく施設内での買い物が始められるというのは、巡り巡って売上向上にも繋がっていくのではないかと考えています。

お客様の誘導だけでなく、駐車場の利用状況に関するデータも取得できていますが、その活用についてお考えのことはありますか？



上：サマリ画面イメージ
下：レポート画面イメージ

現場で感覚的に理解されていたことも、これまではデータという裏付けがありませんでした。それが定量的に把握できるようになったことは重要だと思います。デジパークの管理者用ダッシュボードでは、あらかじめ定めた区画ごとに時間帯別の混雑度が分かります。これと施設内の状況を照らし合わせて分析し、何かに対応できることはないか、といったことを今後検討していきます。

例えば、イベントがあるときに通常の駐車場利用と異なる利用のされ方をする傾向があった場合、誘導員の配置や警備の巡回ルートを変更して業務を効率化するという判断を、データをもとに関係者が納得した上で行えるようになるのではないかと考えています。

また、データをどう活用するかを事前に絞るのではなく、日々変化する施設の状況に応じて、駐車場がどのように利用されているかというデータを見返すことで、新しい気づきが生まれるといった循環ができていくのではないかと思います。

日々の駐車場オペレーションの中で利用され、顧客体験の向上やオペレーション改善に寄与

小諸市のDX推進のための協定締結および継続的な人流分析

2022年2月4日 発表 協定締結式の様子



小諸市長 小泉俊博（上から3列目左）、松永浩行 U R 都市機構東日本都市再生本部 副本部長（上から1列目右）、荻原守 株式会社まちづくり小諸 代表取締役（上から1列目左）、柴戸秀太 株式会社カウイチ 管理部 部長（上から3列目右）、当社代表 重松（上から2列目中央）、花岡隆 一般社団法人こもろ観光局 理事長（上から2列目左）、高倉明子 長野県建設部都市・まちづくり課長（上から2列目右）

取組のイメージ

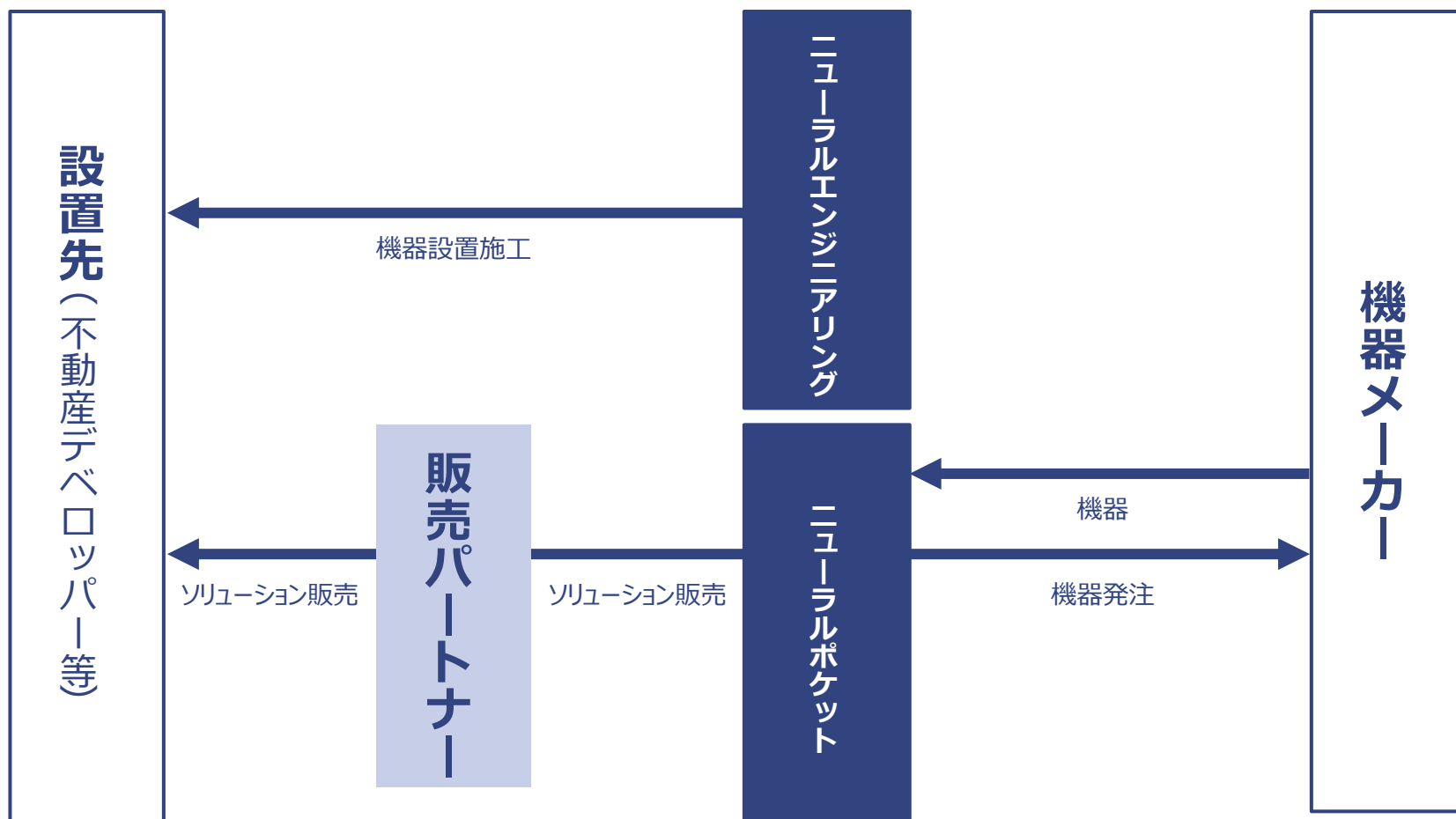


小諸市中心拠点に関する情報発信が人流に与える効果について検証。当社では画像解析技術を活用したまちづくり検討に必要な情報収集及び分析を実施。上記イラストはイメージ図。（2022年2月4日公表プレスリリースより）

小諸市中心拠点の通行者回遊促進を目的に継続的な人流データ取得を支援

ビジネススキーム: 子会社のニューラルエンジニアリングを活用し、事業を展開

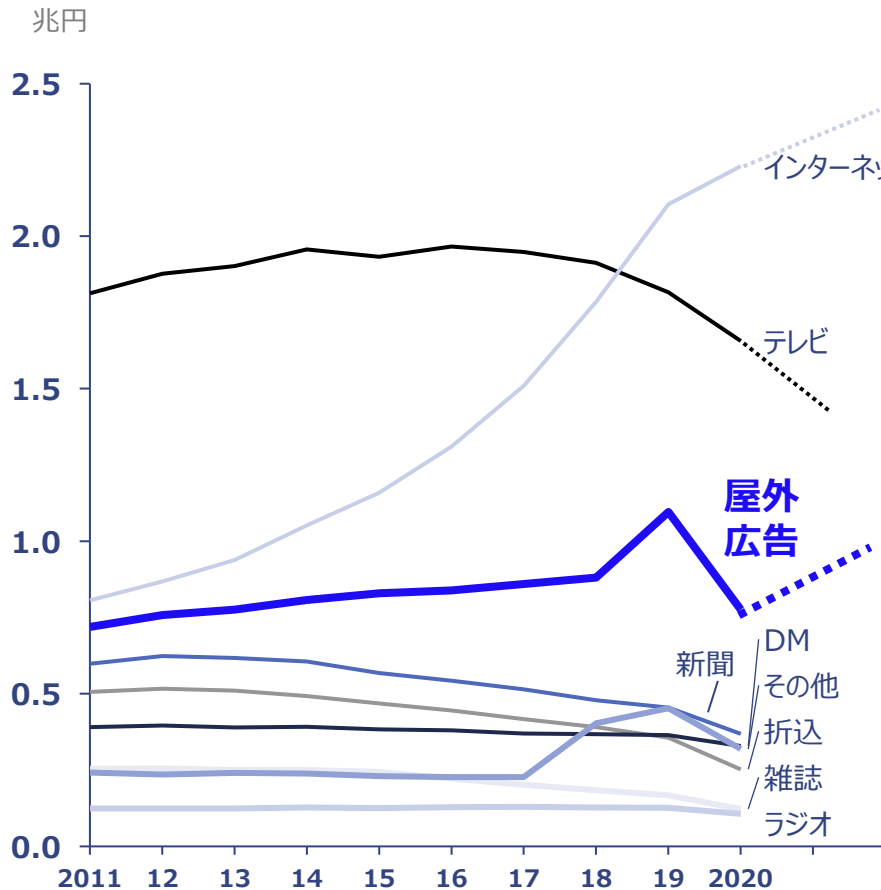
👉 デジソリューションサービスは、駐車場等設置ロケーションでの施工を伴うことも多く、子会社のニューラルエンジニアリングを活用し、販売パートナーとも連携しながら、広範囲に設置拠点を拡大していく計画。



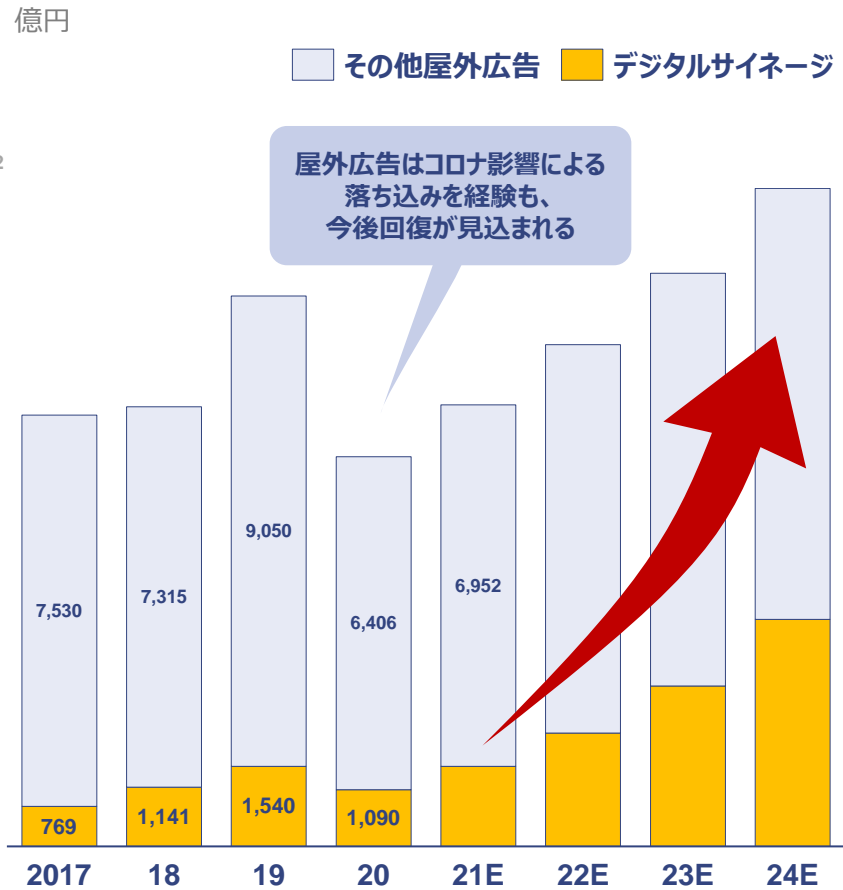
市場環境: デジタルサイネージは国内広告市場の中で大きく伸びていく

👉 屋外広告（OOH広告）はテレビ広告に次ぐ第3の規模の市場であり、その中でデジタルサイネージは特に今後の著しい成長が見込まれ、非常に魅力的なマーケット。

国内広告市場の推移*1



屋外広告市場に占めるデジタルサイネージ*1



*1 当社調べ（株式会社電通調べ「2020年日本の広告費（2021年2月発表）」、矢野経済研究所調べ「デジタルサイネージ市場に関する調査を実施 2020年（2020年4月発表）」を元に推計。2020年以降屋外広告規模及びデジタルサイネージ市場規模は過去3年CAGRが継続するものと仮定し算定）
 *2 インターネットは、クリック広告やオンライン動画サービス上の広告等、各種オンライン広告を含む

市場環境: 街空間において、デジタルサイネージ設置のポテンシャルは膨大に存在

👉 デジタルサイネージの潜在的な設置ロケーション候補は街空間に無尽蔵に存在をしており、屋外広告市場内のデジタルサイネージ比率の拡大に加えて、市場自体の大きな拡大ポテンシャルを有する。



ニューラルポケットが開発を行うAIサイネージの特徴

👉 ニューラルポケットでは、屋外広告市場の現在の課題を解決する、①広告ディスプレイの遠隔制御・管理機能、②効果測定機能を搭載したAIサイネージを開発・保有し、2019年より全国の商業施設を中心に多数設置稼働中。



表示コンテンツを一括で遠隔管理・入れ替えが可能

視聴結果をAIで自動解析、ダッシュボード表示



独自のコンテンツ配信システムにより、遠隔コンテンツ配信・サイネージ端末管理を実現

独自開発のコンテンツ配信システム (CMS)により、遠隔でのサイネージ端末一斉制御を可能にし、円滑なコンテンツ配信や安定稼働の担保を実現。世界最高峰水準での安定的なIoTサイネージ運用を達成。

独自のコンテンツ配信システム (CMS)

SIM回線で常時オンライン接続することで、現地に行くことなく、各端末に配信するコンテンツを自在に指定可能:
高度にIoT化されたデジタルサイネージ運用を実現



AIサイネージ稼働モニタリング

独自開発のAI端末稼働状況モニタリングツールで、世界最高水準での安定稼働を担保:
問題発生時には遠隔で自動レポート等対応が可能

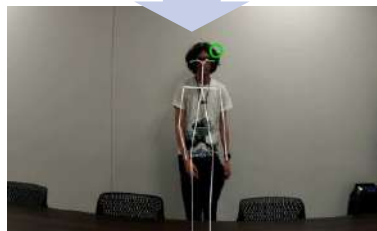
≡ STB稼働状況一覧

登録済み数		通知対象端末数		正常稼働済み数		異常稼働済み数			
#	STB ID	49	49	0	NW	広告	設置場所		
50	80000392	2021/11/08-15:51:13	2021/11/08-15:51:47	2021/11/08-15:49:50	✓	✓			
49	80000348	2021/11/08-15:51:40	2021/11/08-15:50:43	2021/11/08-15:50:28	✓	✓			
48	80000293	2021/11/08-15:51:14	2021/11/08-15:50:23	2021/11/08-15:51:35	✓	✓			
47	80000398	2021/11/08-15:51:30	2021/11/08-15:51:54	2021/11/08-14:37:57	✓	✓			
46	80000282	2021/11/08-15:51:24	2021/11/08-15:51:55	2021/11/08-15:51:58	✓	✓			
45	80000395	2021/11/08-15:51:37	2021/11/08-15:50:51	2021/11/08-15:51:57	✓	✓			
44	80000083	2021/11/08-15:51:24	2021/11/08-15:51:32	2021/11/08-15:52:00	✓	✓			
43	80000079	2021/11/08-15:51:35	2021/11/08-15:51:50	2021/11/08-15:51:59	✓	✓			
42	80000067	2021/11/08-15:51:09	2021/11/08-15:51:43	2021/11/08-15:15:27	✓	✓			
41	80000399	2021/11/08-15:51:32	2021/11/08-15:51:03	2021/11/08-15:51:44	✓	✓			
40	80000404	2021/11/08-15:51:11	2021/11/08-15:51:42	2021/11/08-15:51:26	✓	✓			
39	80000402	2021/11/08-15:51:38	2021/11/08-15:50:57	2021/11/08-15:51:55	✓	✓			
38	80000401	2021/11/08-15:51:23	2021/11/08-15:51:53	2021/11/08-15:51:42	✓	✓			
37	80000400	2021/11/08-15:51:15	2021/11/08-15:51:53	2021/11/08-15:46:39	✓	✓			
36	80000403	2021/11/08-15:51:52	2021/11/08-15:51:46	2021/11/08-15:51:42	✓	✓			
35	80000255	2021/11/08-15:51:13	2021/11/08-15:51:55	2021/11/08-15:51:40	✓	✓			
34	80000262	2021/11/08-15:51:21	2021/11/08-15:51:54	2021/11/08-15:51:50	✓	✓			
33	80000363	2021/11/08-15:51:48	2021/11/08-15:51:58	2021/11/08-15:51:56	✓	✓			
32	80000416	2021/11/08-15:51:34	2021/11/08-15:51:58	2021/11/08-15:51:49	✓	✓			
31	80000260	2021/11/08-15:51:29	2021/11/08-15:51:59	2021/11/08-15:51:59	✓	✓			

AIカメラによる視聴率測定により、屋外広告サイネージでの効果測定を実現

👉 エッジ処理により、プライバシーに配慮しながら、屋外広告メディアにおける視聴分析・効果測定が可能となり、これまで難しかった、インターネット広告水準のマーケティング分析を実現していく。

AI視聴分析



実際はプライバシーに配慮し、エッジ処理で分析

広告効果可視化



インターネット広告同様のマーケティングを可能に

複数コンテンツ間での
ABテスト比較

各広告の時間帯別視聴率比較

2021年11月よりフォーカスチャネル社子会社化で、マンションサイネージ事業に本格参入

👉 これまでの商業施設や道の駅等の観光施設等に加えて、マンション領域へのサイネージ設置を拡大。サイネージメディアとして非常に特徴的な属性を持つ領域に本格参入。

マンションサイネージの特徴



平均世帯年収
1,000万円超居住者

安定したペルソナと
確実な視聴

マンション管理情報
の放映との併存

明確なターゲ
ティングが可能

住所情報より
広告効果測定可能

設置先マンションの例 – 合計200棟以上、居住人口10万人以上

※()内は戸数



三菱地所

- ・ ザ・パークハウス西新宿タワー60 (954)
- ・ ザ・パークハウス横浜新子安ガーデン (497)



三井不動産レジデンシャル

- ・ 勝どきザ・タワー (1,420)
- ・ ザ・東京タワーズ シータワー (1,333)
- ・ 芝浦アイランドケープタワー (1,095)
- ・ パークタワー晴海 (1,076)
- ・ パークコート赤坂ザ・タワー (518)

住友不動産

- ・ シティタワー有明 (483)
- ・ シティタワー高輪 (365)



大和ハウス工業

- ・ パシフィックロイヤルコートみなとみらいオーシャンタワー (412)
- ・ Dマークス西新宿タワー (125)

東京建物

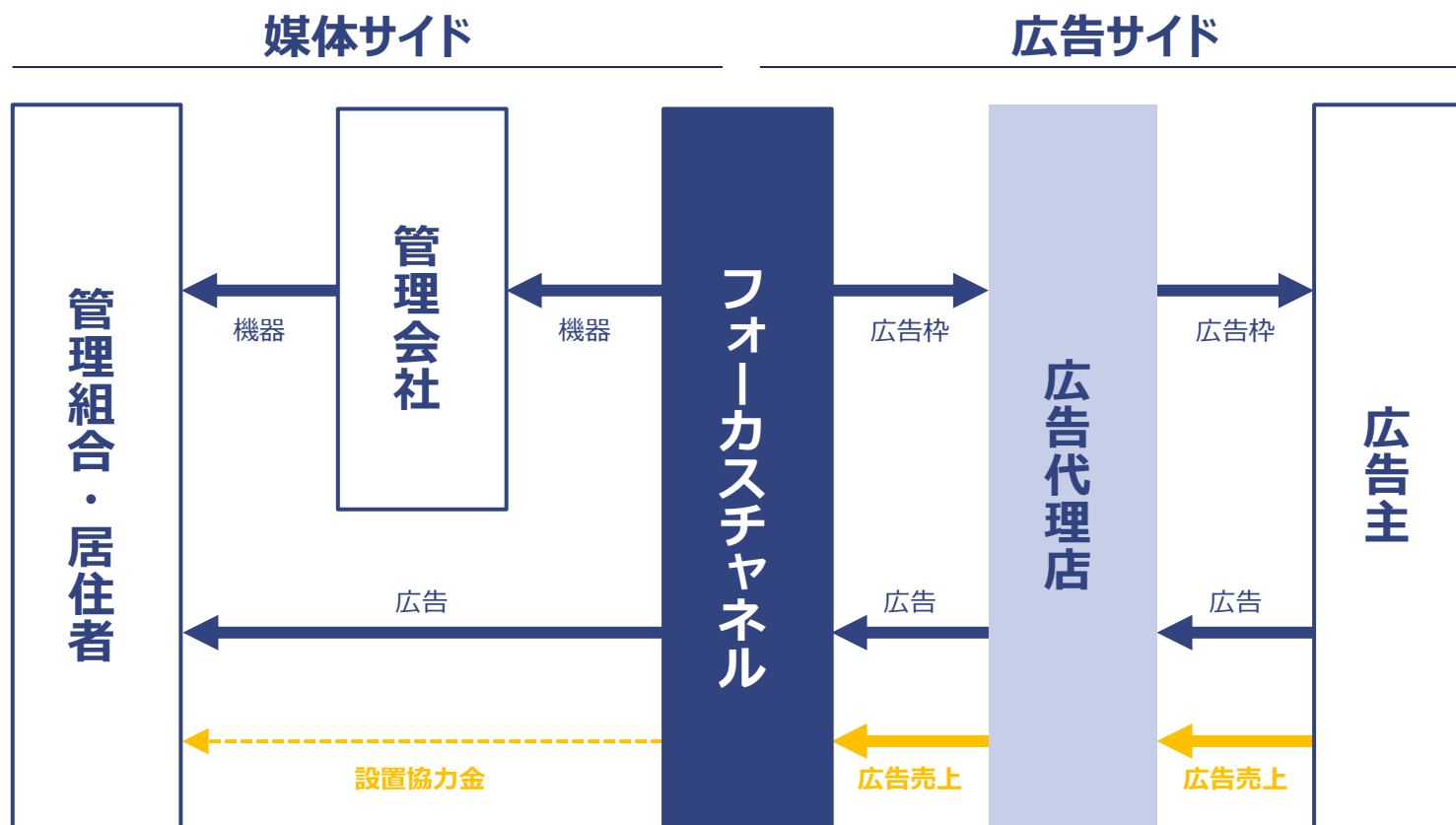
- ・ ブリア有明スカイタワー (1,089)
- ・ ブリア武蔵小杉 (131)

野村不動産

- ・ プラウドタワー武蔵小杉 (450)

ビジネススキーム (マンションサイネージでの例)

👉 サイネージ事業において、メディア自体を所有するメディアオーナーになることで、メディア運営をより主体的に実施し、広告代理店等関係者と連携し、加速度的に事業展開を進めていく。



都心マンションの情報感度の高い居住者へ
広告主様のメッセージをお届けします。

エントランスホール



エレベーターホール



ラウンジ



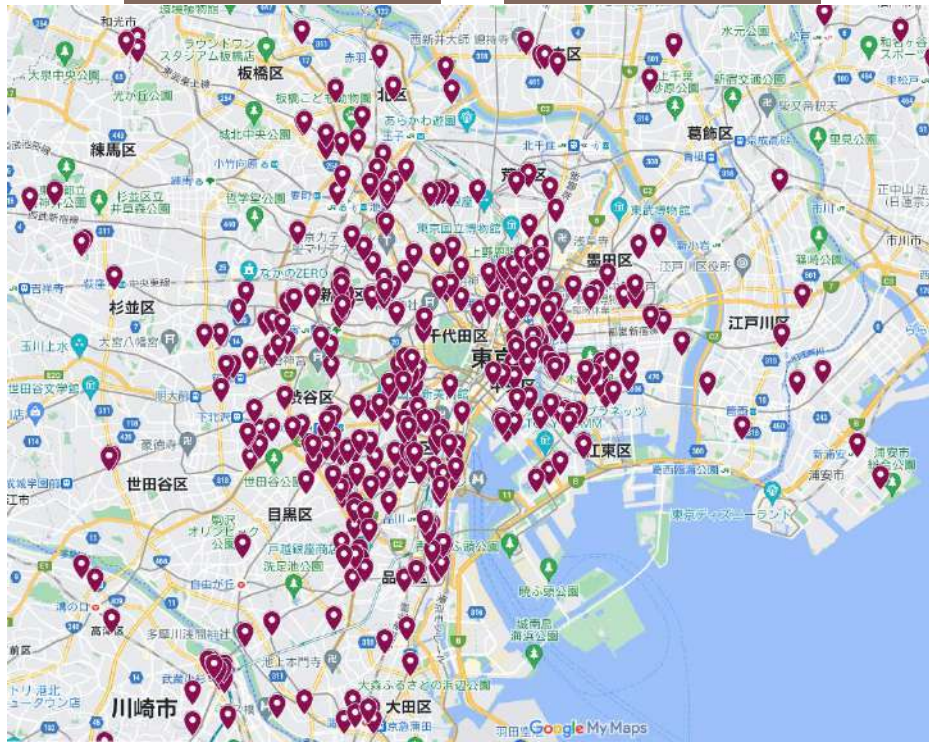
受付横



約20万人の首都圏富裕層に、
毎日・繰り返しリーチ可能な広告メディアです。

約420棟

約80,000世帯



※2022年12月末時点見込み



マンション
サイネージ広告
業界1位
*当社調べ

Impression

情勢に左右されない
安定したリーチ数

Frequency

生活動線にあり、
居住者全員に繰り返し訴求

>> 1棟あたり想定視認回数: 150万回~/月

>> 1棟あたり想定再生回数: 350万回~/月

Targeting

ハイグレードマンション居住の
富裕層を中心にターゲティング

One-stop

広告配信とフライヤー設置により、
認知から詳細検討まで一貫して獲得

■ 設置先マンション居住者の属性

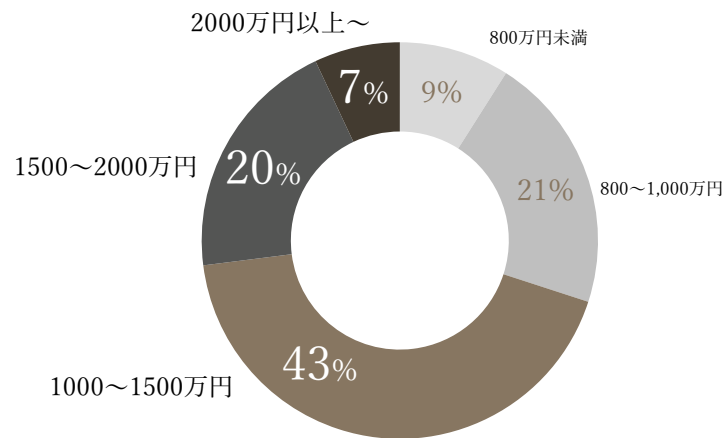
生活水準が高く、幅広いカテゴリーで情報感度や購買意欲の高い居住者の方々になります。

首都圏マンションに居住する、世帯年収1,000万円以上の層が70%を占める。

世帯人数は平均3人を超えており、ファミリー層が主に居住する大型マンション中心。

30~50代中心だが、それ以外の層も幅広く分布。

世帯年収



世帯年収1000万円以上が

約 **70%**

※分譲価格から推計

プライベート空間に適したメディアとして、
広告の間にお知らせやコンテンツを織り交ぜて、
朝から夜まで繰り返し配信。

サイネージ配信枠構成



配信枠情報

16枠 × 15秒
(広告 12枠)

約240秒
(広告 180秒)

※配信時間は、5:00 - 24:00となります。
(一部マンションでは異なります)

※音声は流れません

配信時間内は繰り返し

※一部マンションは枠構成が異なります

設置サイネージ例

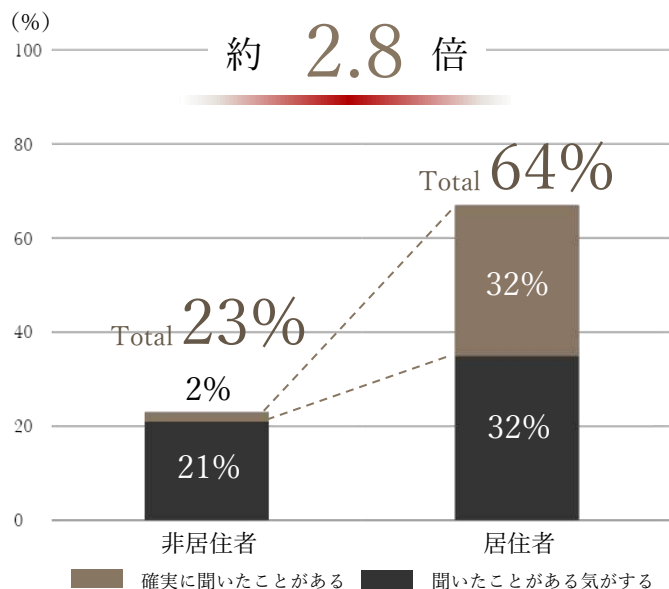
広告配信をするサイネージの付近に
フライヤー用ラックも併せて設置



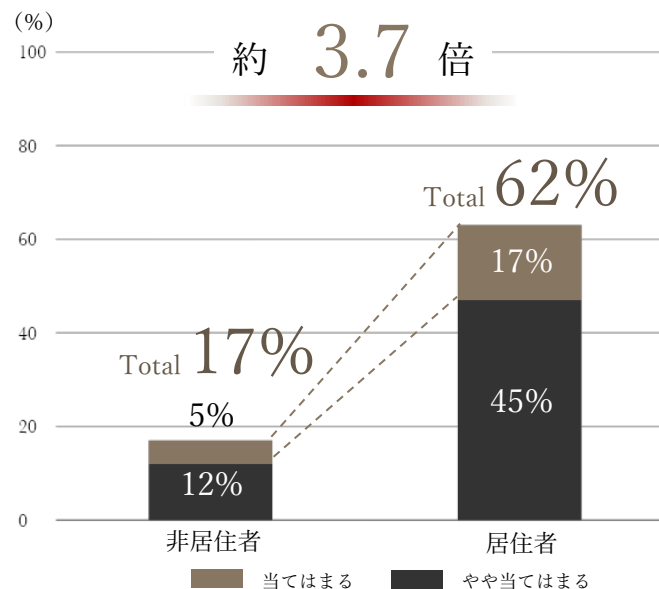
※フライヤー未設置のマンションもございます

高いブランドリフト効果が得られ、認知向上に貢献します。
また、住所を参照することでコンバージョン測定も可能です。

広告に関する認知変容



サービス・商品の特徴理解



「家庭用ビールサーバーの広告出稿事例」 調査委託先: マクロミル 調査期間: 2021年6月

■ サンプル品配布やイベント企画も実施

商材のサンプリングや体験・イベント実施で
告知、商品認知にとどまらない販促効果を実現



チラシラック
を活用し試供
品やサンプル
品を配布*1

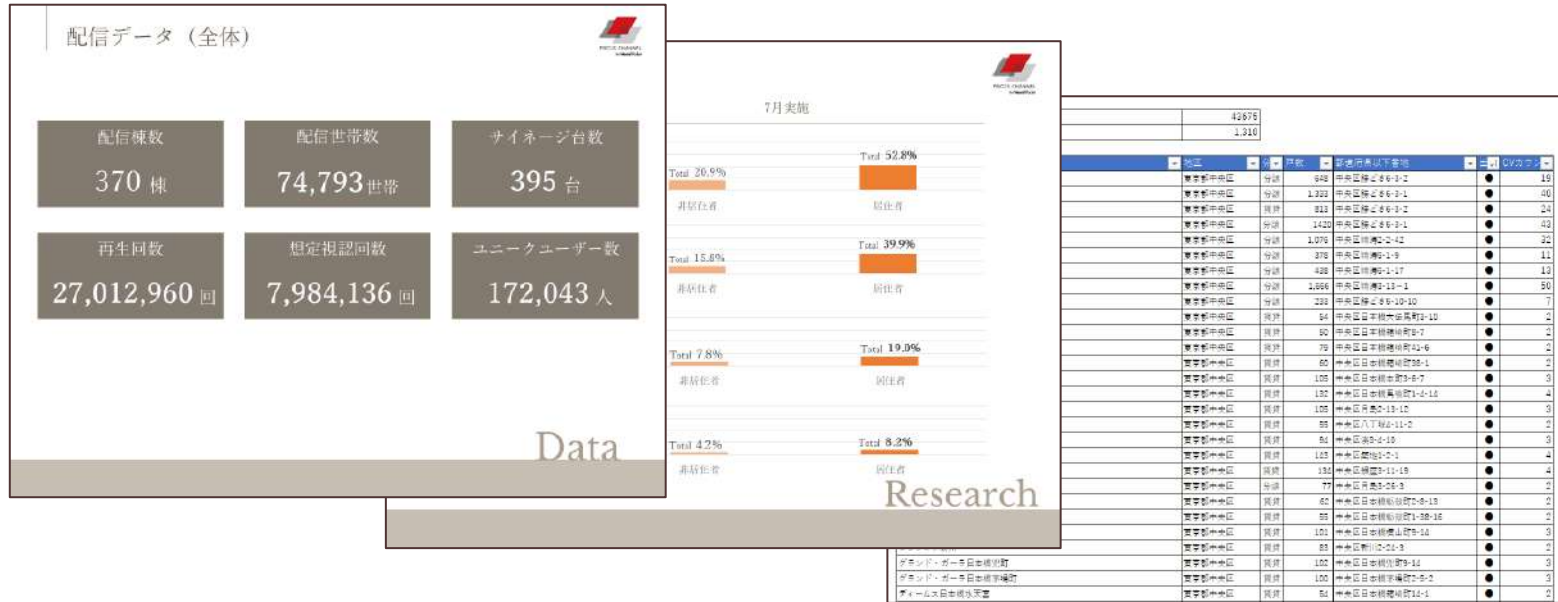


『告知』⇒『商品認知』⇒『体験』の
プロセスによる高い広告効果

大型タワーマンションの共用部を活用した体験・
展示イベントでターゲット層にダイレクトに訴求

*1 直近のスキンケア商品の事例では4週間で5,000サンプルの配布実績。

一定以上の規模でご出稿の広告主様には
広告配信後、ブランドリフト調査を含む実施報告書をご提供。



配信データ、ブランドリフト調査結果などが含まれます。
ご希望に応じて、コンバージョン計測用の
マンション住所リストもご提供可能です。

GROWTH

THE TOKYO TAXI VISION

- 国内最大級のタクシーサイネージメディア「THE TOKYO TAXI VISION GROWTH」（株式会社ニューステクノロジー運営）との連携開始（2022年10月20日発表）
- 居住空間から移動空間まで、都内富裕層の生活圏で一気通貫して情報届ける『エグゼクティブリーチプラン』を販売開始
- 「GROWTH」のオリジナル情報番組HEADLIGHTとのタイアップ広告も提供

メディアシートより

■ タクシーサイネージメディア GROWTH | 媒体特徴

FOCUS CHANNEL
by Neural Pocket

乗客数
タクシー乗客数
12,500 台

月間リーチ人数
820 万人

設置エリア
主要都市エリア
東京23区全域
（港区・中央区・千代田区
・新宿区・西武池袋線）

タクシー利用客
のリーチ率
約 45 %

GROWTH

東京23区内、12,500台のタクシーで移動する、月間820万人の乗客へ広く深く動画を届けます。

車種： タクシーサイネージ
運営元： 株式会社ニューステクノロジー
配信時間： 0:00-23:59（24時間）全乗客中
23:00-5:59までは音声のみ再生・OFF
サイネージ設置： 基本料金 1台 × 00円 / 10台 × 50円（別途17円）
の 備 注： 17円 × 20台（メディア費17円） ※価格により変更となります。
レポート： あり 広告効果資料よりご確認ください。

© 2022 Neural Marketing Inc.

■ パッケージプラン | エグゼクティブリーチプラン 概要

FOCUS CHANNEL
by Neural Pocket

高級マンション在住のタクシーの利用頻度の高い、都内在住のエグゼクティブ層へオン・オフの場面で同時にアプローチが可能です。居住空間から移動空間までフリークエンシーを高く、情報を届けるため、認知効果も期待ができます。

外出時 移動中（外出） 移動中（帰宅） 帰宅時

© 2022 Neural Marketing Inc.

広告掲載の実績例

ふるさと納税の旅に出よう

ふるさと納税の魅力を伝えるための旅に出よう。ふるさと納税の魅力を伝えるための旅に出よう。

三越伊勢丹ふるさと納税

日本全国から、百貨店から厳選されたふるさと納税商品を紹介します。

京都府ふるさと納税

京都府ふるさと納税の魅力を伝えるための旅に出よう。

ふるさと本舗

ふるさと納税の魅力を伝えるための旅に出よう。

ふるさとと本舗

ふるさと納税の魅力を伝えるための旅に出よう。

焼肉 叙々苑

焼肉の魅力を伝えるための旅に出よう。

フレッシュなおいしさを

フレッシュなおいしさを伝えるための旅に出よう。

Cake Diary

ケーキの魅力を伝えるための旅に出よう。

BACH COLLEGIUM JAPAN

バハ・コレギウム・ジャパン

夏の夜の夢

夏の夜の夢の魅力を伝えるための旅に出よう。

Joachim Torentis

Joachim Torentisの魅力を伝えるための旅に出よう。

SUUMO 不動産売却査定

SUUMOの魅力を伝えるための旅に出よう。

NEW OPEN 武蔵小杉営業所

武蔵小杉営業所の魅力を伝えるための旅に出よう。

LIVAty

LIVAtyの魅力を伝えるための旅に出よう。

Rummy

Rummyの魅力を伝えるための旅に出よう。

YERISU

YERISUの魅力を伝えるための旅に出よう。

FEELCYCLE

FEELCYCLEの魅力を伝えるための旅に出よう。

WILLGATE M&A

WILLGATE M&Aの魅力を伝えるための旅に出よう。

LEXUS

LEXUSの魅力を伝えるための旅に出よう。

LEXUS 武蔵小杉 誕生

LEXUS 武蔵小杉 誕生の魅力を伝えるための旅に出よう。

VARON

VARONの魅力を伝えるための旅に出よう。

dinos

dinosの魅力を伝えるための旅に出よう。

ゴルフの魅力を

ゴルフの魅力を伝えるための旅に出よう。

ゴルフの魅力を

ゴルフの魅力を伝えるための旅に出よう。

■ 地域特化型「エリア広告」販売で、デジタルックとの連携も推進

大型マンションの多い注力地域に
広告サイネージの設置を進める



地域特化型のエリア広告拡販と
新たな広告商品の展開

地域の事業者の広告を配信

ゴルフスタジオ

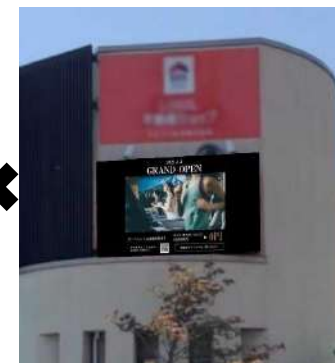


歯科医院などクリニック



新たな広告商品の展開

各地域のマンションサイネージと屋外ビジョンの双方で広告配信



ザ・東京タワーズ (ミッドタワー)
 ザ・東京タワーズ (シータワー)
 ザ・東京タワーズ (ミッドタワー)
 勝どきザ・タワー
 パークタワー晴海
 晴海テラス
 ザ・晴海レジデンス
 ドットウール
 東京ミッドベイ勝どき
 KDX大伝馬レジデンス
 ザ・パークハビオ日本橋箱崎町
 KDXレジデンス日本橋水天宮
 KDXレジデンス日本橋箱崎
 レジディア三越前
 レジディア日本橋馬喰町
 レジディア月島II
 We Will八丁堀
 レジディア銀座東
 プライムメゾン銀座イースト
 エスティメゾン銀座
 カスタリア水天宮
 カスタリア水天宮II
 カスタリア東日本橋
 レジディア新川
 グランド・ガーラ日本橋兜町
 グランド・ガーラ日本橋茅場町
 ディームス日本橋水天宮
 ディームス勝どき
 コンフォリア日本橋
 デューク・スカール日本橋
 ブリリアイストタワー勝どき
 リエトコートアルクスタワー
 コスモポリス品川
 パークコート赤坂ザ・タワー
 グローバルフロントタワー
 芝浦アイランドケープタワー
 AQUACITY 芝浦
 アルブル高輪
 KDXレジデンス白金I
 KDXレジデンス白金II
 KDXレジデンス南麻布
 KDXレジデンス芝公園
 KDXレジデンス麻布イースト
 KDXレジデンス西麻布
 レジディアタワー麻布十番

アーバンパーク麻布十番
 レジディア西麻布
 クリオ三田ラ・モード
 レキシントンスクエア白金高輪
 セントラルクリブ六本木1
 セントラルクリブ六本木2
 セントラルクリブ六本木3
 六本木エムケイアートレジデンス
 ホホワイトタワー浜松町
 JUN HANABI
 レジデンス白金コローレ
 レジデンス白金パークフロント
 Wat's白金
 プライムメゾン白金高輪
 アーバンフラッツ芝浦 (エスティメゾン芝浦)
 エスティメゾン麻布永坂
 コンフォリア阿田町
 ディームス麻布狸穴町 (パークハビオ麻布狸穴町)
 パークハビオ赤坂タワー
 赤坂氷川町レジデンス
 レジディア虎ノ門
 レジディアタワー乃木坂
 パークアクシス西麻布ステージ
 パークアクシス麻布仙台坂
 MFPRコート赤坂見附
 パークアクシス赤坂見附
 カスタリア高輪
 カスタリア芝公園
 ブラウドフラット白金高輪
 カスタリア麻布十番七面坂
 レジディア六本木檜町公園
 レジディア芝浦
 アパートメントタワー麻布十番
 コンフォリア芝浦バウハウス
 コンフォリア三田EAST
 コンフォリア麻布EAST
 パークアクシスプレミア南青山
 赤坂ザレジデンス
 KDXレジデンス半蔵門
 スペーシア秋葉原
 パークハビオ飯田橋
 レジディア九段下
 レジディア水道橋
 フォレシティ秋葉原
 レジディア御茶ノ水III

Bellevue千代田飯田橋
 ディームス大手町ノース
 ガラ・ステーション岩本町North
 プレミエール一番町
 KDX代官山レジデンス
 KDXレジデンス西原
 KDXレジデンス恵比寿
 プライムメゾン恵比寿
 エスティメゾン笹塚
 プライムメゾン渋谷
 パークハビオ渋谷本町レジデンス
 コンフォリア笹塚
 コンフォリア原宿
 コンフォリア北参道
 パークハビオ恵比寿
 レジディア広尾II
 レジディア恵比寿II
 パークアクシス代官山
 D'クラディオアイヴァン初台
 フォレシティ富ヶ谷
 クイズ恵比寿
 カスタリア初台
 パークアクシス渋谷桜丘WEST
 レジディア笹塚II
 KDXレジデンス幡ヶ谷
 代官山タワー
 ディームス渋谷本町
 グランシャルム広尾
 ビーコンタワーレジデンス
 キャナルファーストタワー
 ザ・豊洲タワー
 オリゾンマーレ
 UURコート錦糸町
 アーデン清澄白河
 エコロジエ東陽町プロセンチュリー
 エスティメゾン大島
 コンフォリア豊洲
 コンフォリア亀戸サウス
 シティタワー有明
 ブリリア有明スカイタワー
 クレヴィアリゲゼ門前仲町
 パークハビオ門前仲町
 KDXレジデンス豊洲
 MFPRコート木場公園
 ディームス木場

ディームス東陽町
 ディームス東陽町II
 ロイヤルパークス豊洲
 コスモザ・キャナル東京イースト
 レジディア大島
 レジディア亀戸
 レジディア木場
 パークホームズ東陽町キャナルアリーナ
 コンフォリア森下リバーサイド
 キャナルスクエア豊洲
 ローズウッド・ハイツ門前仲町
 ガーラ・プレシャス門前仲町
 ガーラ・グランディ森下
 ガーラ・プレシャス木場
 ガーラ・グランディ東陽町
 グランド・ガーラ大島
 コンフォリア木場公園
 コンフォリア大島
 コンフォリア東陽町
 コンフォリア森下
 プライムアーバン門前仲町
 プライムアーバン豊洲
 ニューライズシティ東京ベイハイライズ
 ブリリアイスト東雲キャナルコート
 レジデントブレイス西葛西
 アクラス
 クリスタルマークス
 イニシア瑞江
 プレミストー一江
 アクアリーナ南葛西
 コンフォリア新中野
 ディームス方南町
 ザ・パークハウス西新宿タワー60
 ザ・パークハビオ新宿
 KDXレジデンス東新宿
 Dマークス西新宿タワー
 KDXレジデンス西新宿
 プライムメゾン市谷山伏町
 エスティメゾン東新宿
 コンフォリア新宿イーストサイドタワー
 コンフォリア東新宿ステーションフロント
 レジディア市ヶ谷
 ザ・パークハビオ早稲田
 河田町ガーデン/クラブフロア
 河田町ガーデン/1号棟

河田町ガーデン/2号棟
 カスタリア新宿御苑
 カスタリア新宿
 レジディア中落合 (C棟)
 レジディア市谷薬王寺
 KDXレジデンス神楽坂通
 ヒューリックレジデンス新宿戸山
 パークスフィア牛込神楽坂
 コンフォリア早稲田
 コンフォリア市谷柳町
 コンフォリア新宿
 アス西早稲田_東ウイング
 アイタウン・レビア
 飯田橋ハイタウン
 CONTRAL nakameguro / コントラル中目黒
 コンフォリア渋谷WEST
 KDXレジデンス自由が丘
 レジディア祐天寺
 レジディアタワー中目黒
 ザ・パークハビオ目黒
 MF P R目黒タワー
 レジディア目黒IV
 カスタリア中目黒
 プライムアーバン目黒大橋ヒルズ
 レジディア中目黒III
 ルーブル目黒不動前
 品川シーサイドレジデンス
 KDXレジデンス戸越
 KDXレジデンス品川シーサイド
 レジディア島津山
 ベルファース目黒
 カスタリア目黒かむろ坂
 カスタリアタワー品川シーサイド
 エスティメゾン品川シーサイド I
 エスティメゾン品川シーサイド II
 エスティメゾン品川シーサイド III
 オーキッドレジデンス品川
 エスティメゾン大井仙台坂
 コンフォリア目黒長者丸
 プライムメゾン白金台タワー
 ザ・パークハビオ品川戸越
 レジディア東品川
 オアーズ品川レジデンス
 パークキューブ東品川
 カスタリア戸越

カスタリア中延
 ブラウドフラット戸越公園
 レジディア南品川 II
 レジディアタワー目黒不動前
 ディームス品川南大井
 ディームス大井町
 ディームス品川南
 ヒューリック荏原
 ディームス品川戸越 II
 グレンパーク G-WEST
 コンフォリア品川EAST
 プライムアーバン大井町 II
 ブラウドフラット品川大井町
 ベルファース三宿
 エスティメゾン代沢
 コンフォリア駒場
 レジディア三軒茶屋
 ザ・パークハビオ三軒茶屋テラス
 Brilliast三軒茶屋(アイビーテラス)
 Brilliast三軒茶屋(ブラッサムテラス)
 ガーデニエール碓レジデンス
 ガーデニエール碓WEST
 コンフォリア下北沢
 ベルファース本郷弓町
 コンフォリア文京春日
 パークアクシス文京ステージ
 レジディア文京本駒込
 レジディア御茶ノ水
 レジディア文京音羽
 レジディア文京音羽 II
 文京グリーンコートテラス
 文京グリーンコートビュータワー本駒込
 ヒューリックレジデンス駒込
 アパートメンツ千駄木
 コンフォリア春日富坂
 KDX文京千石レジデンス
 クロスレジデンス東十条
 コンフォリア滝野川
 パークアクシス赤羽南
 ロイヤルパークスリバーサイド
 グリーンフォレストパークアリーナ
 ロイヤルパークス西新井
 ロイヤルパークスシーサー
 ロイヤルパークス梅島
 ARTECASA Alivie 綾瀬

ファーストレジデンス西新井
 エスティメゾン秋葉原
 コンフォリア浅草橋
 パークハビオ秋葉原
 パークハビオ秋葉原エスト
 ザ・パークハビオ上野レジデンス
 ザ・パークハビオ上野御徒町
 レジディア上野御徒町
 パークアクシス元浅草ステージ
 パークキューブ上野
 カスタリア北上野
 カスタリア三ノ輪
 レジディア新御徒町 II
 コンフォリア浅草松が谷
 ザ・パークハビオ新御徒町
 レジディア杉並方南町
 ロイヤルパークス荻窪
 レジディア荻窪
 インザパーク荻窪
 東京サーハウス
 T K 田園調布レディースフラッツ
 クロスレジデンス蒲田
 コンフォリア西蒲田
 フォレシティ新蒲田
 パークアクシス蒲田ステーションゲート
 レジディア大森東
 レジディア蒲田IV
 レジディア蒲田
 レジディア多摩川
 KDXレジデンス雪谷大塚
 KDXレジデンス蒲田南
 ヴォーガコルテ西馬込アジュールコート
 コンフォリア大森DEUX
 KDXレジデンス大山
 ヒルトップスクエア
 パークスクエア成増
 THE ITABASHIテラス
 シティテラス加賀
 レジディア板橋
 S-FORT中板橋
 KDXレジデンス中板橋
 KDX志村坂上レジデンス
 コンフォリア大山
 BELISTA板橋大山
 イニシア板橋桜レジデンス

リビオタワー板橋
 レジディアタワー上池袋 (タワー棟)
 レジディアタワー上池袋 (パーク棟)
 ba apartment
 レジディア目白
 ウエストパークタワー池袋
 コンフォリア東池袋WEST
 ザ・パークハビオ巣鴨
 カスタリア大塚
 グランドメゾン池袋壹番館
 ディームス大塚
 ガーラ・グランディ池袋 II
 コンフォリア成増
 KDXレジデンス上石神井 II
 ザ・パークハウス上石神井レジデンス
 S-FORT錦糸町
 レジディア錦糸町
 レジディア錦糸町 II
 レクシード両国駅前
 ガラ・シティ両国
 コンフォリア両国DEUX
 カスタリア荒川
 ヒューリックレジデンス調布柴崎
 コスモザパークス調布多摩川
 調布多摩川ガーデンフォート
 ロイヤルパークス若葉台
 シティテラス昭島
 ロイヤルパークス花小金井
 KDXレジデンス立川
 リムザ
 ヴィーガーデン ザ・レジデンス
 プライズ・ヒル
 ザ・パークハウス横浜新子安ガーデン
 ザ・パークハウス横浜大口
 リーデンスフォート横浜
 ディームス横浜青木町
 パークコート山下公園
 KDXレジデンス横浜関内
 バシフィックロイヤルコートみなとみらい
 ロイヤルタワー横浜鶴見
 シティテラス横浜サウス ザ・ガーデン
 ジェイグランディア日吉
 S-FORT横浜青葉台
 ブランズ横浜
 パークホームズ横浜矢向センターフォレスト

コスモハイセレスAYOKOHAMAEAST
 コスモ・サンディックレジデンス大倉山
 東急ドエル・横浜ヒルサイドガーデン
 コスモ北新横浜ステーションフロント
 バームハイイツ新横浜
 D'クラディアエールブラチエ
 コスモシティ 横浜石川町
 オズマックスセンター南
 アリユール横浜東寺尾
 レジデンス・ザ・武蔵小杉
 リエトコート武蔵小杉 ザ・クラッシィタワー
 パークシティ武蔵小杉 ミッドスカイタワー
 パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデンタワーズ イースト
 ブリリア武蔵小杉
 リエトコート武蔵小杉 イーストタワー
 プラウドタワー武蔵小杉
 シティタワー武蔵小杉
 パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン タワーズ ウェスト
 THE KOSUGI TOWER
 パークシティ武蔵小杉 ステーションフォレストタワー
 パークシティ武蔵小杉 ザ グランドウイングタワー
 Kosugi 3rd Avenue The Residence
 ベリスタ溝の口
 溝の口ガーデンアクアス
 レイディアントシティ向ヶ丘遊園 (イタリア街区)
 シティテラス川崎鈴木町グランドシーズンズ
 シティテラス川崎鈴木町ガーデンズ
 コスモハイム元住吉
 フェアロージュ・ガーデンズ川崎
 RisingPlace川崎二番館
 パークホームズグランファースト
 クレセント川崎タワー
 コスモシティ元住吉ガーデンフォート
 プレミスト溝の口
 KDXレジデンス湘南台
 武蔵浦和SKY&GARDEN
 パークシティさいたま
 パークシティ南浦和
 コンフォリア大宮
 シティタワー上尾駅前
 コンフォリア成増グリーンサイド
 ブランズタワー所沢
 フォーラスタワー所沢
 ブランズ川口幸町
 コスモシティ朝霞

ロイジェントパークス千葉中央
 KDX千葉中央レジデンス
 SEASCAPE千葉みなと
 ヒューリックレジデンス千葉中央
 幕張ガーデンフォート
 ロイヤルパークス船橋
 グランノア八千代台
 レフィールオーブ南行徳駅前
 グランドターミナルタワー本八幡
 パークシティ我孫子
 パークスカイタワー松戸
 ライオンズステーションタワー松戸
 パークシティ東京ベイ新浦安coco
 ディームス浦安
 パークホームズ新浦安カーサ・セントリア
 K-PLACE



LEDビジョンの導入実績は全国1万箇所以上で国内トップ


全国10,000か所を超える、
国内トップの導入実績



LEDビジョン
国内販売1位



- **圧倒的な導入実績**
大企業・官公庁・商業施設・個人商店といった多様な業種への導入実績
- **圧倒的な安定稼働実績**
寒冷地域や高温多湿地域も含む全国での安定稼働実績
- **柔軟な契約形態**
リース契約やクレジット・キャッシュ一括買取などを柔軟に対応

 大企業・官公庁・商業施設・個人商店といった様々な業種にわたり、全国で圧倒的な導入実績を保有。当社グループ参画後は、大規模法人や大型施設への導入も加速で、遠隔でのコンテンツ配信やAI検知機能を付加した高機能商品の開発も推進中。

LEDビジョン設置事例ご紹介

視認性や空間演出に優れたLEDビジョンは、施設や店舗の販売促進や、人々が情報と出逢う媒体として、街中の様々なシーンで活用されている

大規模業者様向け



今治里山スタジアム



湘南ベルマーレ

小規模事業者様向け



チェーン店



壁付



置型

官公庁様向け



役所

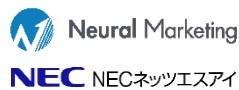


消防署



警察署

FC今治里山スタジアム 大型LEDビジョン導入



地域や自然環境と共生する愛媛県の今治里山スタジアムに 当社LEDビジョン“デジルック” 導入



LEDビジョンの全長96m (48m x 2セット)

- 会社概要
- 技術優位性とエッジAI
- 事業概要
- **サービスドメインごとの事業進捗**
 - デジソリューションサービス
 - **ライフスタイルサービス**
- 2022年12月期 業績
- 成長戦略

ライフスタイルサービスの事業進捗

👉 ファッション領域において、事業は堅調に推移。引き続き、ファッショントレンド分析のAIMDの提供に加え、アパレル企業向けの個別ソリューション提供を継続する。

変更前（2022年Q2以前）

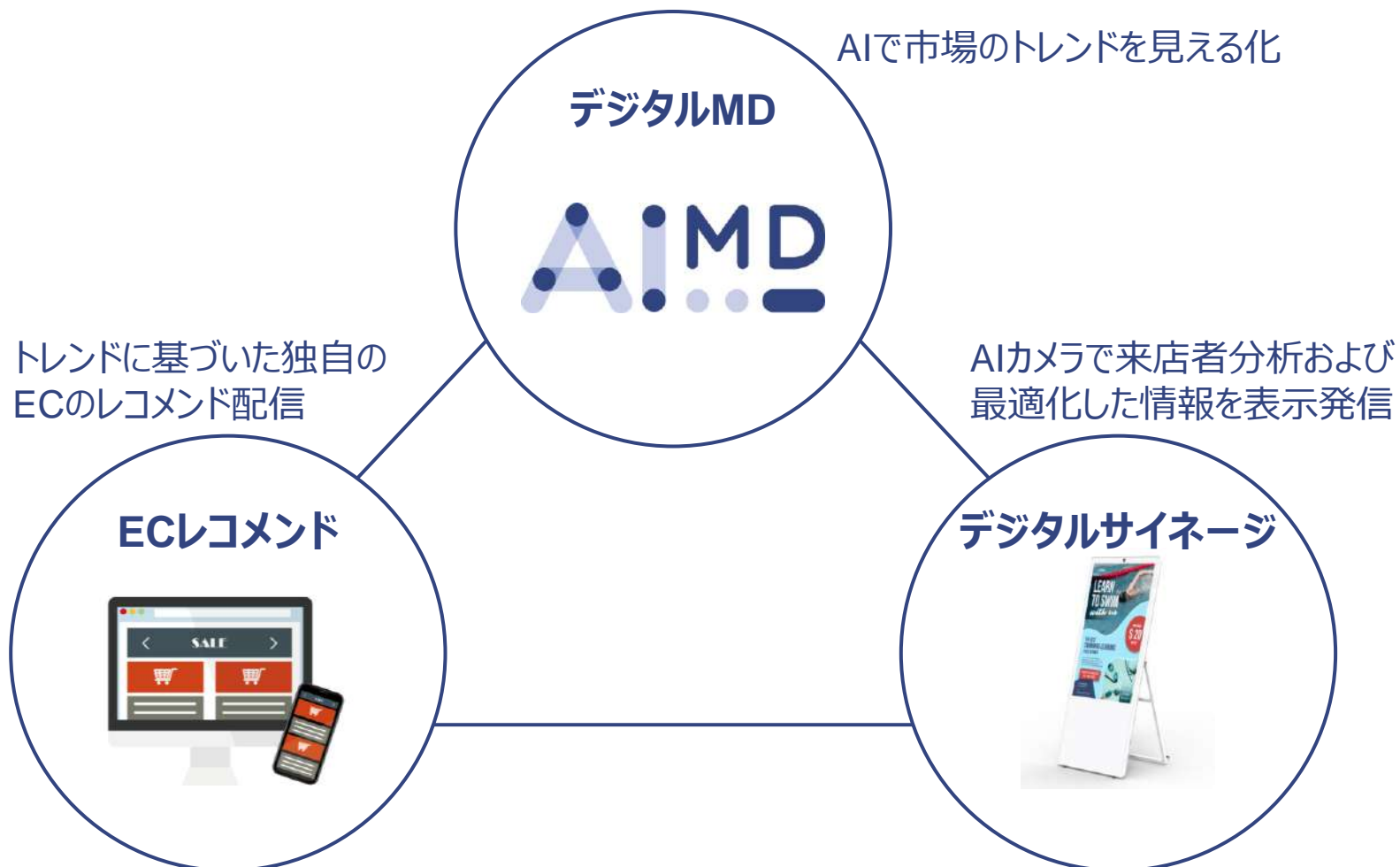


変更後（2022年Q3以降）



AI MDを中心にアパレル企業にDX支援の事業を展開

 ファッショントレンド解析の『AIMD』にはじまり、ECLレコメンド配信およびデジタルサイネージを組み合わせた、三位一体のO2O^{*1}体験の実現を進める



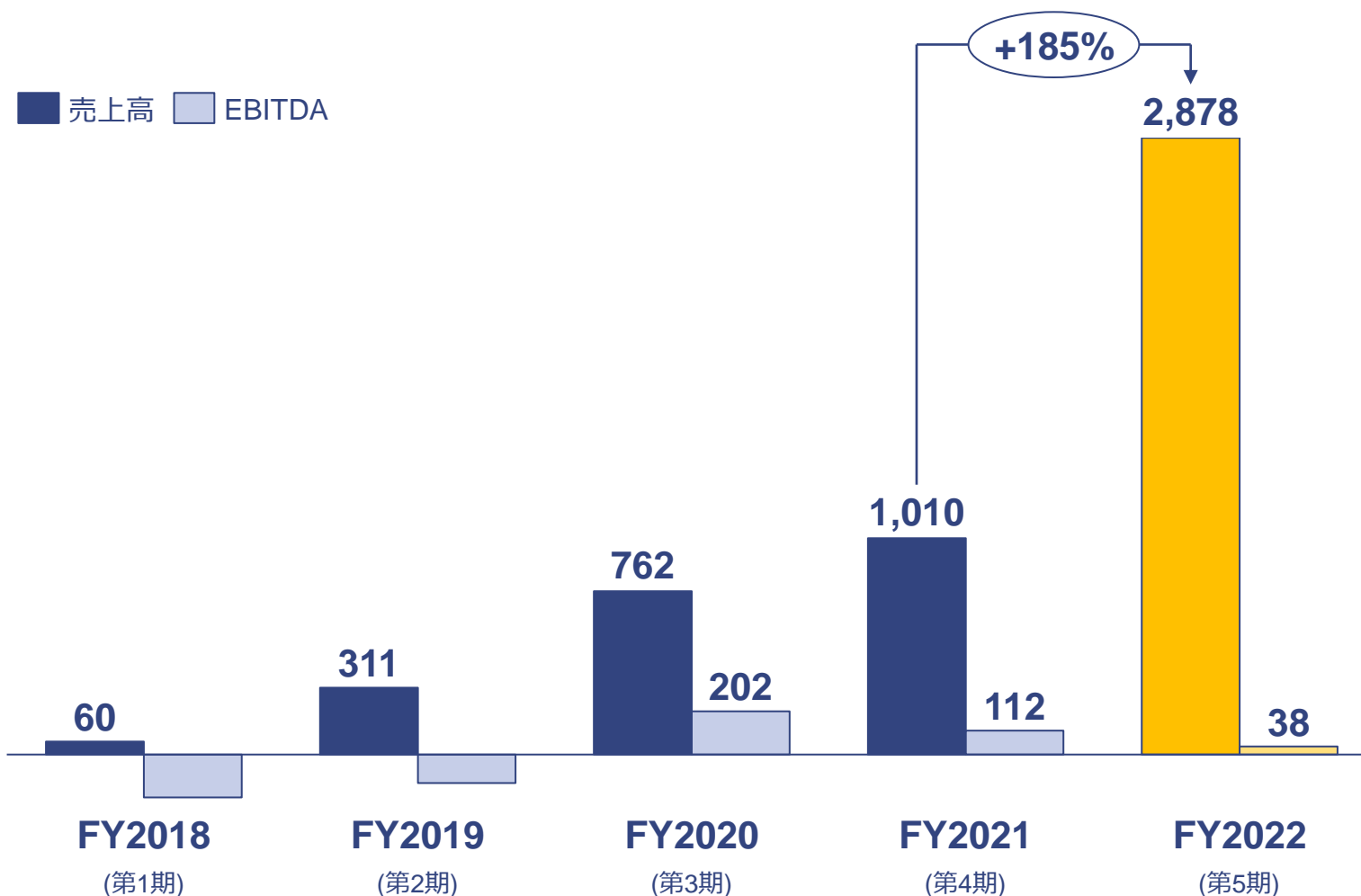
* Online to Offline オンライン（e-コマース等）での消費行動から、オフラインでの行動へと促す施策のこと

- 会社概要
- 技術優位性とエッジAI
- 事業概要
- サービスドメインごとの事業進捗
- **2022年12月期 業績**
- 成長戦略

2022年12月期通期 業績推移



フィーベースからユニットベースへの事業モデル転換の進展に加え、2022年2月に実施したニューラルマーケティング株式会社（旧株式会社ネットテン）のM&A^{*1}で通期で売上高は昨年対比で+185%成長を実現。



*1 ニューラルマーケティング株式会社（旧ネットテン株式会社）は2022年2月21日より連結取込。

2022年12月期 通期実績 予想との差異

2022年8月10日
公表

- 積極的なフィーベースからユニットベースへの転換進み、過去最高の売上高を実現
- 売上伸長に伴い大きく収益性改善が進み、下期通算では営業利益、純利益達成
- V次回復が進み、過去最大の売上高や売上成長を実現する中、社内検収体制の拡充が追いつかず、期末時点において397百万円と過去最高の期末受注残高が発生

(百万円)	2021年 12月期 実績値	2022年 12月期 業績予想	2022年 12月期 実績値	対業績予想 増減額	対業績予想 増減率
売上高	1,010	3,200	2,878	-321	-10.0%
売上総利益 売上総利益率	787 78.0%	2,100 65.6%	1,910 66.3%	-189	-9.0%
EBITDA EBITDA%	112 11.1%	350 10.9%	38 1.3%	-311	-89.0%
営業利益 営業利益率	20 2.0%	20 0.6%	-251 -8.7%	-271	NA
当期純利益 当期純利益率	11 1.1%	-622 -19.4%	-880 -30.5%	-258	NA

M&A実施後も着実な売上拡大進行中

売上高

通期売上高

311

(対前年比 +417.3%)

762

(対前年比 +144.8%)

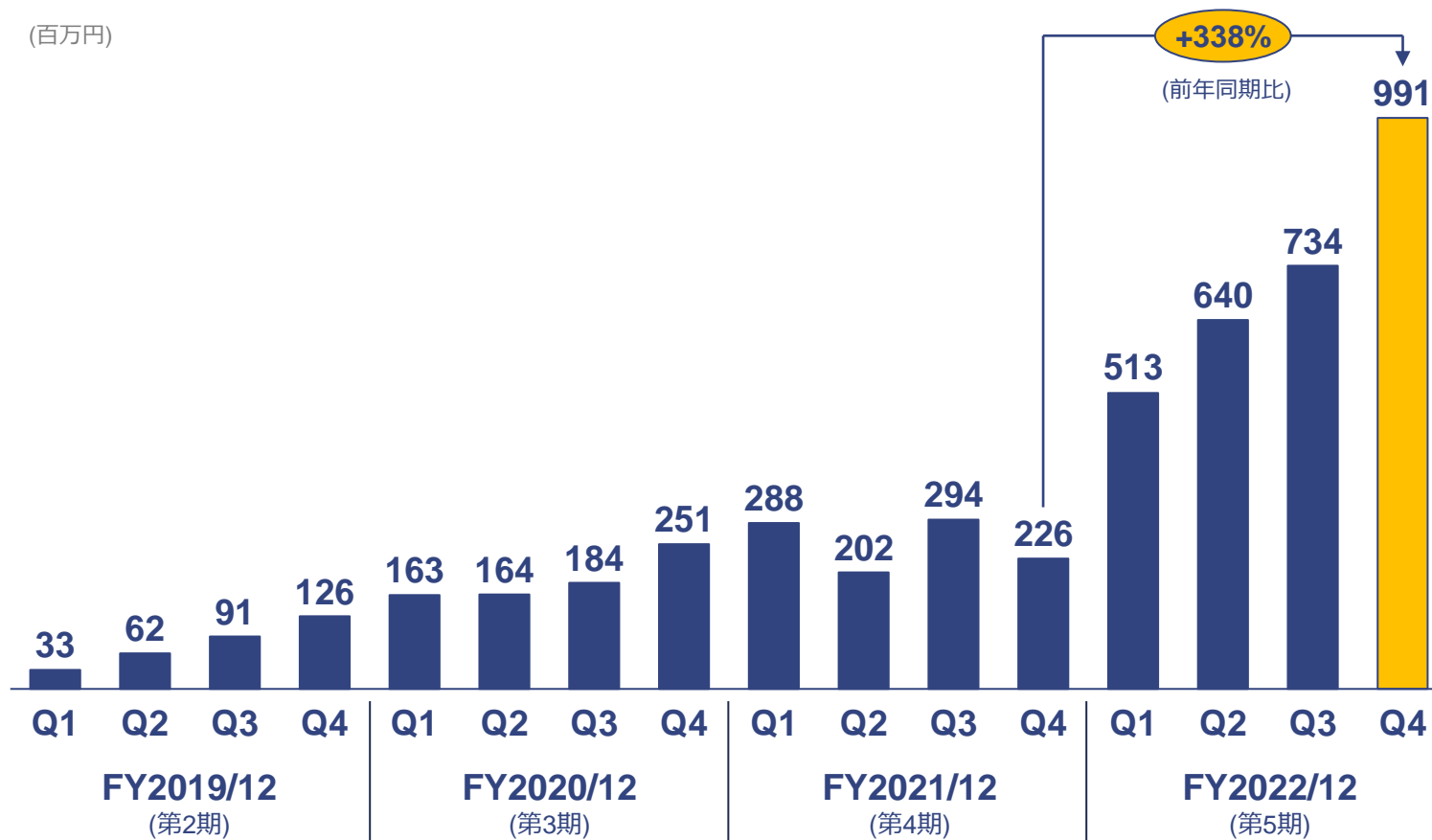
1,010

(対前年比 +32.4%)

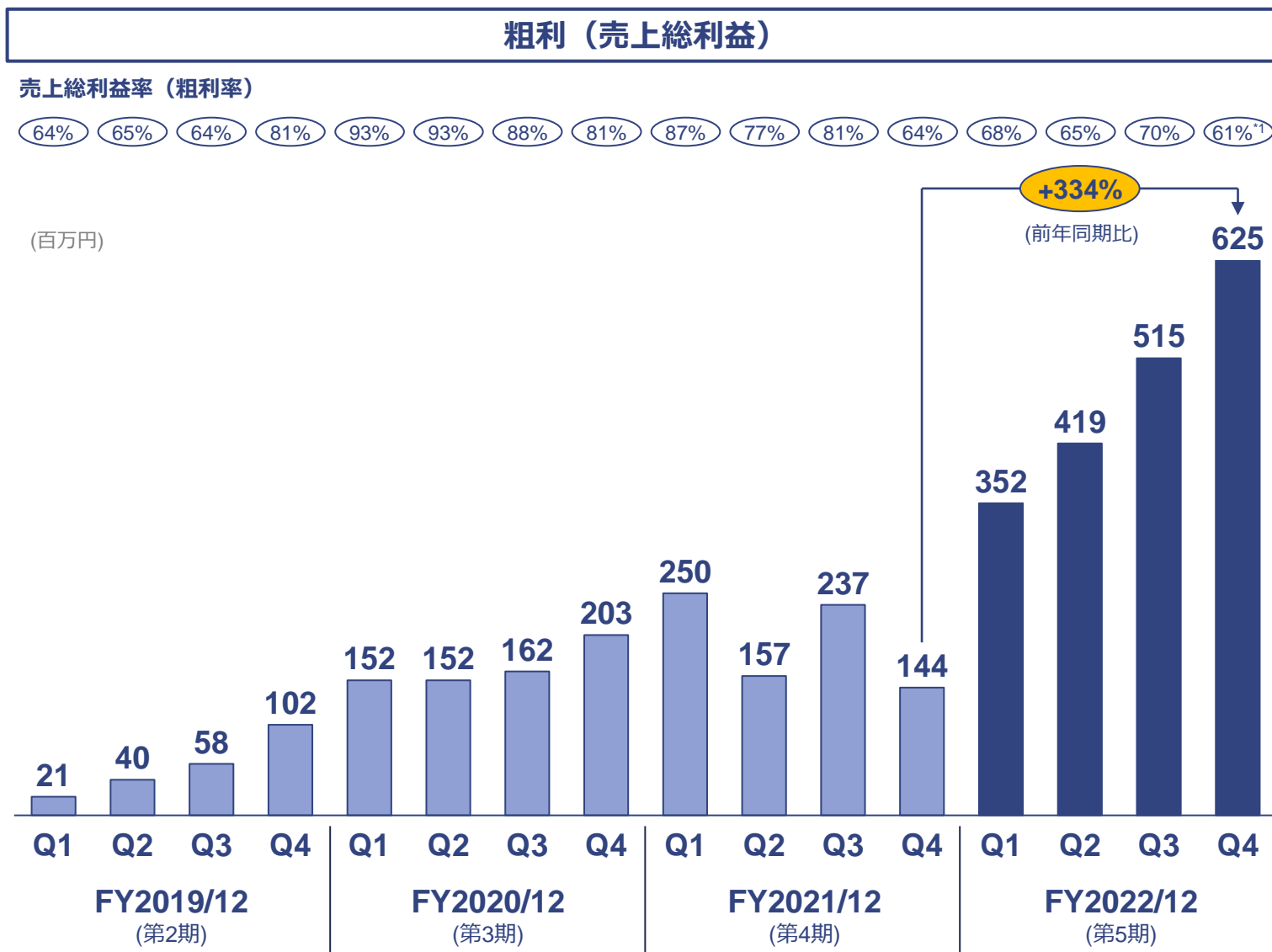
2,878

(対前年比 +184.9%)

(百万円)



売上総利益は売上高に次ぐ重要な経営指標として継続拡大進む



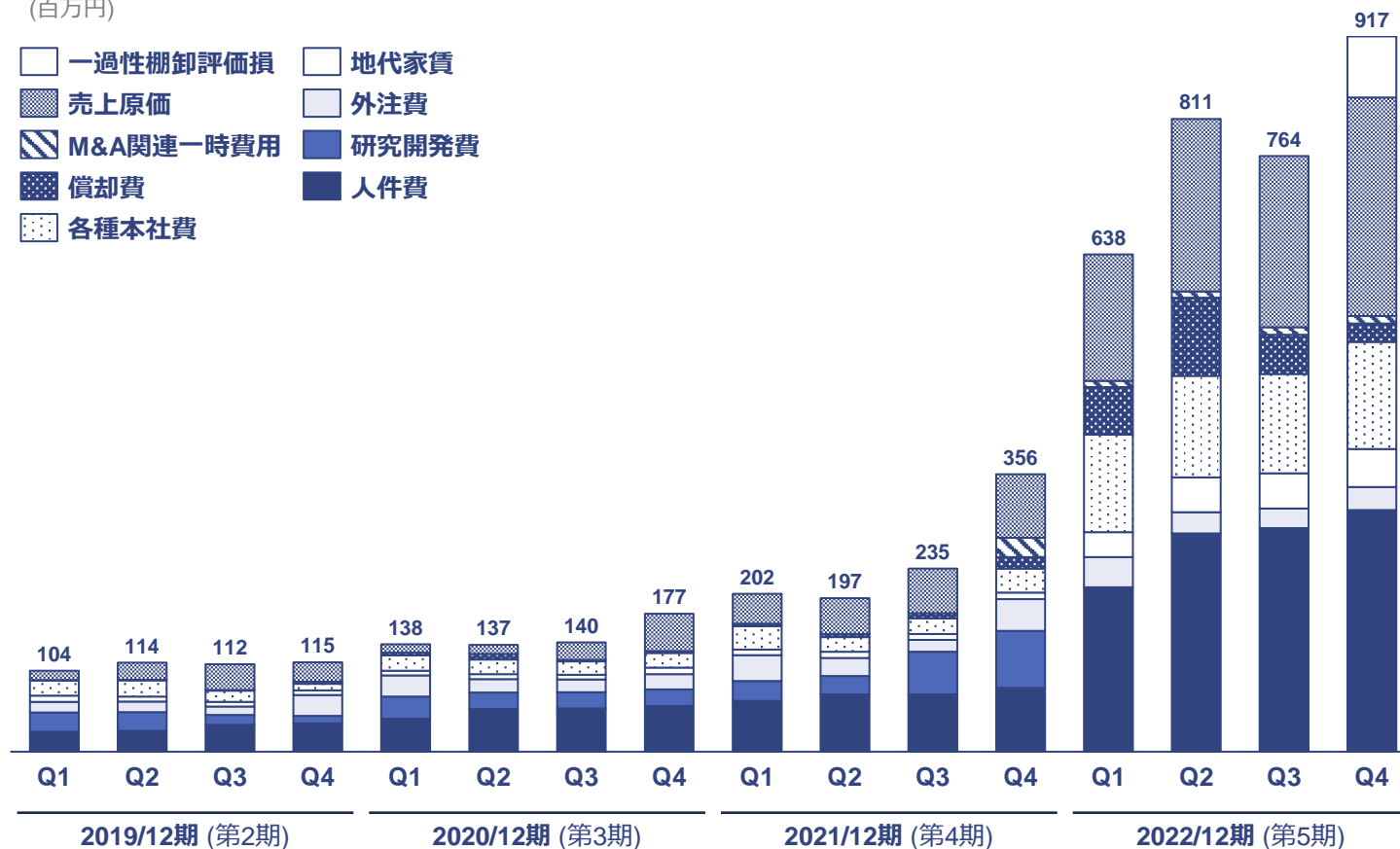
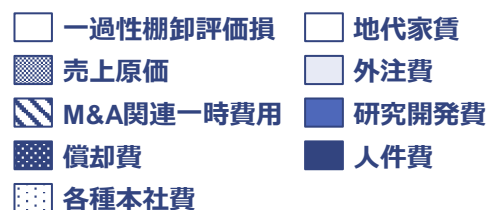
*1 一過性の棚卸資産評価損78百万円を2022年12月期Q4に計上しており、プロフォーマ化後の粗利率は69%。

費用の推移（売上原価・販売費及び一般管理費）



FY2022通期での原価率は一過性の棚卸評価損を含めても33.7%と依然高い水準を維持。販管費について、コストのおよそ半分が人件費であり、技術開発とサービス開発体制の構築に充当し、今後の更なる成長への投資を続ける。

(百万円)



2022年12月期通期決算ハイライト – 飛躍的事業成長の継続と海外進出実施

事業成長性

AI市場の追い風を受け、ビジネスモデルを進化させながら急速に成長

売上成長率
+185%

通期 対前年比

高い収益性

高粗利維持で、売上向上が直接収益を押し上げる事業モデル

売上総利益率(粗利率)
66%

通期実績

大規模な営業体制

80名超のAIサービス販売体制を構築する数少ないAIスタートアップ企業

グループ従業員数^{*1}
182人 (+130人)

() 内は昨年年度末比較

海外事業

グリーンフィールド開発が盛んな東南アジアでの事業展開開始

**タイ バンコクに
新規法人設立**

技術力

エッジAIを強みとし、世界7カ国出身のエンジニア構成で最先端技術開発

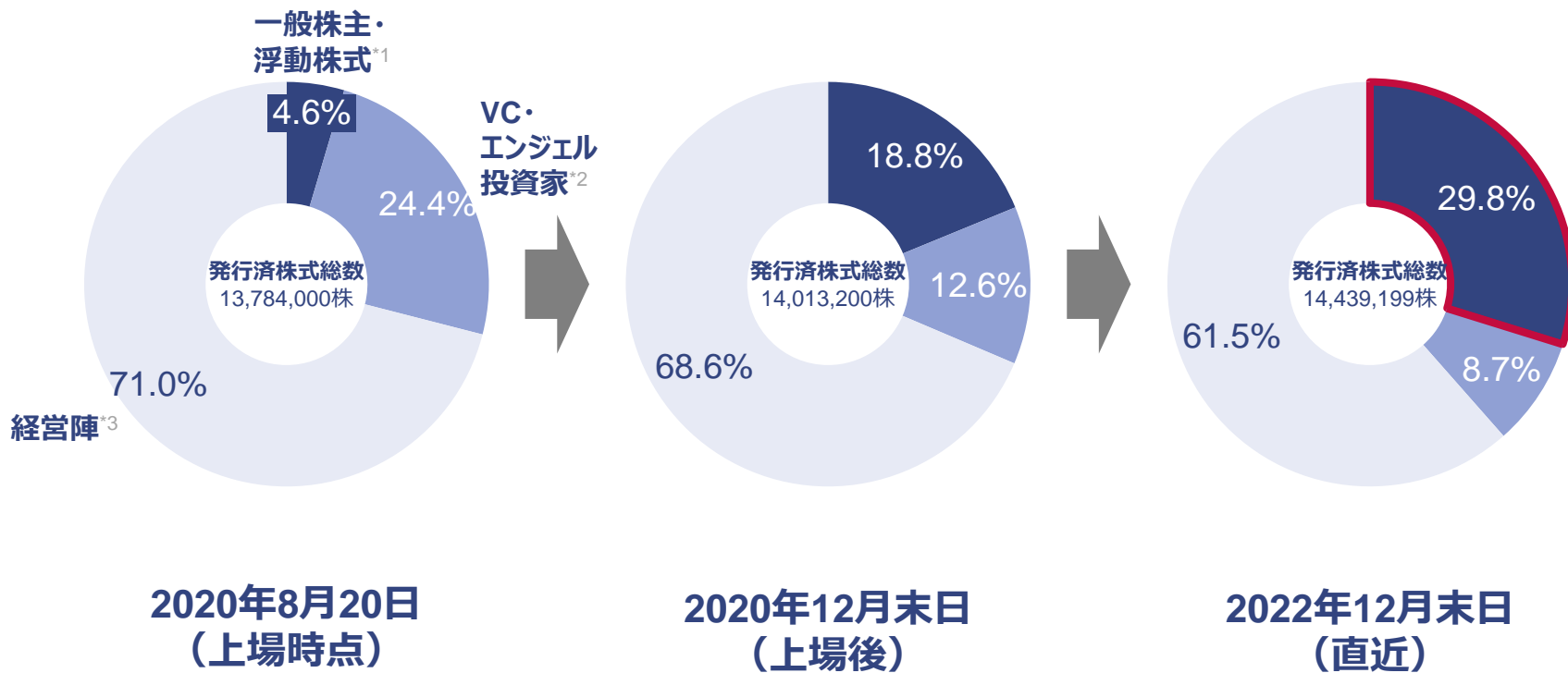
特許件数^{*2}
29件 (+3件)

() 内は昨年同時期比

*1 2022年12月31日時点の正社員の合計。役員（取締役・監査役・執行役員）、パート・アルバイト、業務委託、インターン等は含まない。当社完全子会社のニューラルマーケティング株式会社を含む。

*2 2022年12月31日現在 取得済16件、国内出願中9件、国際出願中4件の合計。

上場以降一般株主・浮動株主の拡大進む（2022年12月末現在）



*1 2020年8月20日時点の発行済株式総数13,784,000株に占める、公募株式数415,000株と売出株式数215,800株（オーバーアロートメントを含む）合計に加え、上場前からの株主や経営陣等の売却株式数から算出。

*2 会社独自調査の結果認識している上場前からの株主（VC投資家、エンジェル投資家）の保有株式。

*3 当社常勤取締役の保有株式数

- 会社概要
- 技術優位性とエッジAI
- 事業概要
- サービスドメインごとの事業進捗
- 2022年12月期 業績
- **成長戦略**

2022年度までの経営方針

フィーベースからユニットベースへ

企業や行政との個別契約による販売拡大に加え
汎用化されたサービスが自走して拡販される事業モデルを加速

【テーマ1】
共創パートナーの拡大

販売、メンテナンス・サポート、行政向け入札権などの必要要素をパートナーシップ、または必要に応じたM&Aを通じて拡大する

【テーマ2】
使いたくなるAIサービスへ

汎用的なニーズに基づく使いやすさを追求し、高いAIサービス品質と稼働安定性の担保を通じ、1万ユニット体制を目指す

【テーマ3】
AI技術へのこだわり

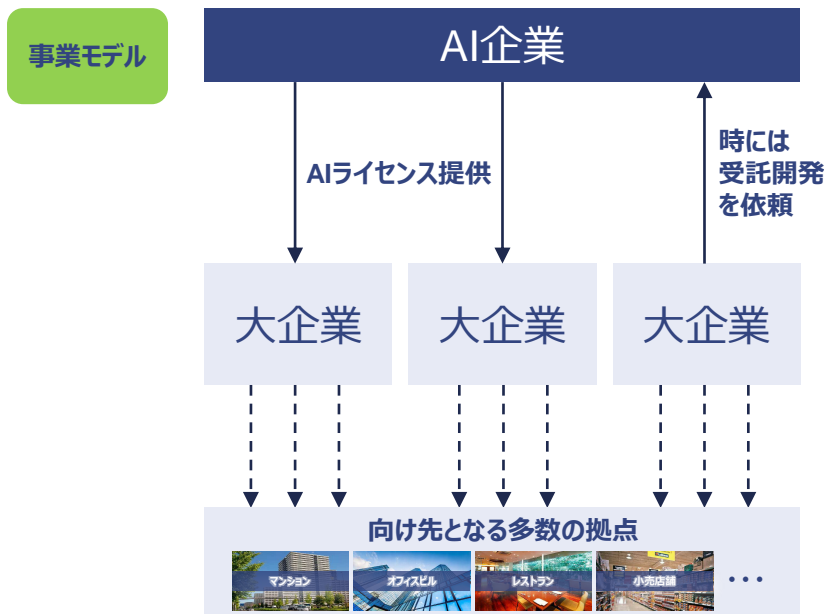
業界最大水準のデータ蓄積を目指すとともに、CG活用を始めとする独自の学習技術を用いた最適なAIロジック開発に積極投資する

(百万円)	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022
フィーベース売上	228	580	536	538
ユニットベース売上	83	182	474	2,341
ユニットベースの割合	27%	24%	47%	81%

当社事業のビジネスモデルの進化

👉 創業以来主力であったフィーベース売上からの転換を目指し、2021年以降ユニットベース売上への強力なシフトを推進。ユニットベースのサービス展開を通じ、直接的に顧客のニーズに触れることで、よりよいAIサービスの提供を目指す

フィー型収入をベースとした事業モデル



導入ユニット数に応じた収入をベースとした事業モデル



課金形態

- 1プロジェクト数千万円～数億円
- 期限のある契約形態で、一定期間ごとに延長交渉

- 1契約（複数ユニット）は年間数十万円～数千万円
- ユニット数ベースの契約が主

特徴

- 1プロジェクトで一定の売上獲得ができる一方、PoC実施後、サービスが開始されないことも多い

- AI企業が主体的にサービス導入と拡大をリードできる

2023年度の事業成長テーマ



グループ全社

- 23年経営テーマは「**スケールと収益化**」
 - 高粗利率を堅持しつつ、ユニットベース収益のスケール化を加速し、収益基盤を強化
 - **通期での営業黒字**の実現と、来期以降への成長を見据えた**将来投資**を両立
- サービス拡大に資する**M&A**を柔軟に検討



デジパーク・デジフロー他

- 22年の設置実績の横展開や加速を目指し、23年での**累計400ユニット設置**を実現、民間・公共双方で価値提供
- 当社**タイオフィスを拠点**に、タイや東南アジア地域における**大規模都市開発**やスマートシティ活動に積極的に参画



サイネージ及びデジタルック

- 10%を超える市場成長^{*1}を背景に**70名超の営業人員**採用で、グループ全体の商品を拡販するための販売体制強化
- 沖縄、南九州、四国、北陸、北関東、北海道の**6地域で新拠点**を設立
- フォーカスチャネルのマンション広告とLEDビジョン広告を**50台新設**^{*2}目指す



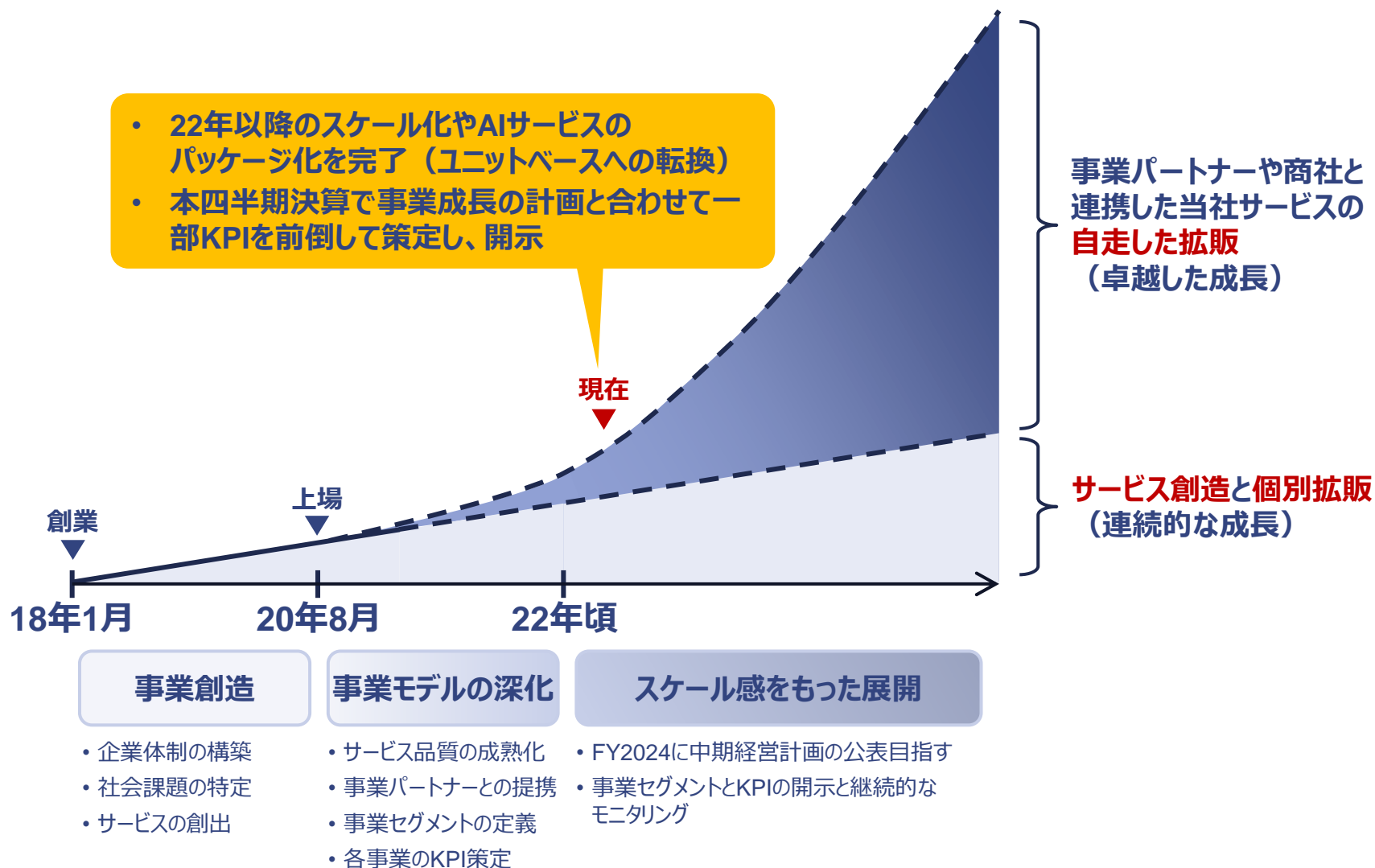
ライフスタイル

- アパレル領域は安定的に事業を継続
- 将来的な当社サービスの柱となりうる**新領域を積極的に自社開発**
 - 需要予測AIや着せ替えAI
 - コンテナ混載最適化や衛星画像分析
 - AI技術を活用したゲーム領域 など

^{*1} 国内デジタルサイネージのサイネージ販売および広告販売市場の成長率。富士キメラ総研2021年2月発行「デジタルサイネージ市場調査2021」をもとに当社調べ。 ^{*2} 2022年12月期に費用計上済。設置に伴う費用負担は限定的。

目指す事業成長のイメージ

👍 上場以来、当社成長イメージを推進中。なお、当社グループのM&Aを含む具体的な数値目標については当社を取り巻く事業環境やマクロ環境を考慮の上、見直しを行っており、引き続き急速な成長方針のもと、適切に事業推進を続ける。



事業特性を活かした成長の方向性

👉 当社の展開する技術軸を起点とした事業会社は、総合的なAIサービス事業者としての産業横断的にサービス拡大やM&Aを実行しやすいことが強み。有機的なサービス開発や事業成長に加え、当社の主力事業を加速する周辺領域や、先行する類似企業の獲得を積極的に取組予定。

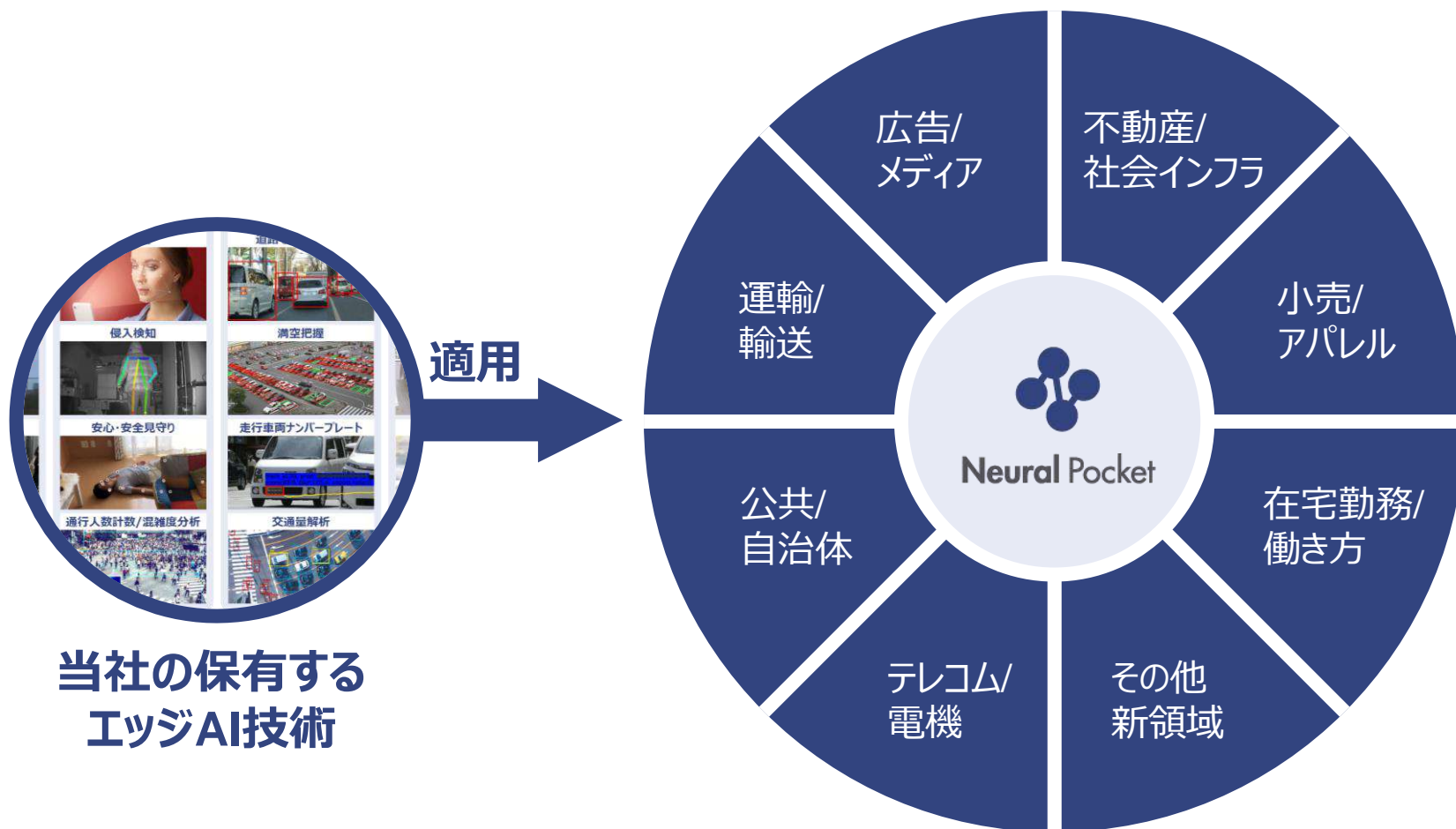
産業の軸 (Vertical)

技術の軸 (Tech Stack)

	広告・メディア	社会インフラ 不動産	運輸・輸送	小売・アパレル	公共・自治体	テレコム・電機	自動車・製造業	医療・製薬	農業・化学	金融	石油・資源	
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> デバイスセキュリティ ネットワークセキュリティ アプリケーションセキュリティ 											
アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーション UI/UX 											
アナリティクス	<ul style="list-style-type: none"> AI データアナリティクス 	中期的な重点領域 (M&A含む)					将来的なポテンシャル領域					
プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> OS/ミドルウェア データストレージ データ整備/処理 											
コネクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> ローカルネットワーク 広域ネットワーク 											
ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> 機器/ロボット センサー 											

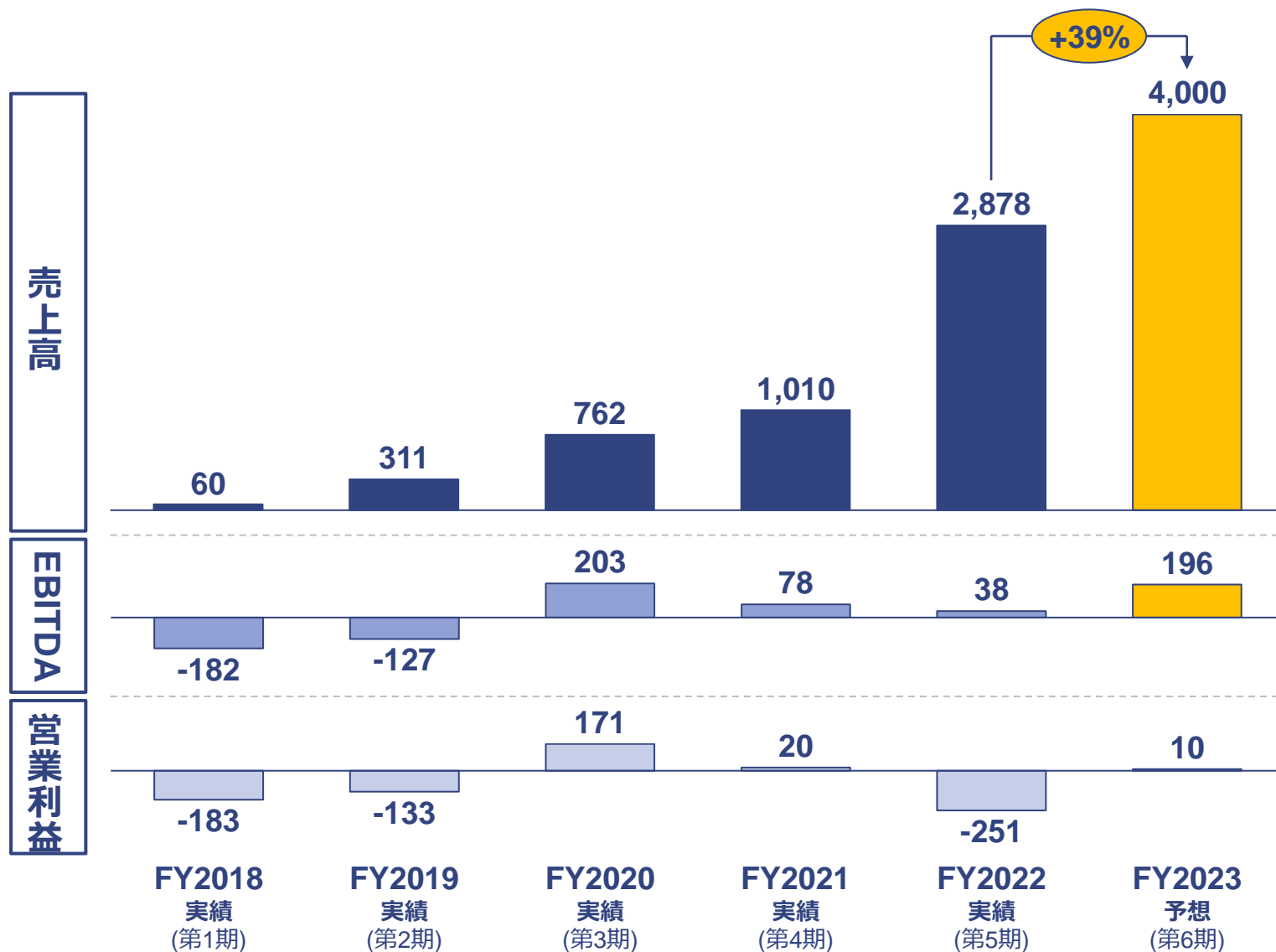
総合的なAIサービス事業者を目指す

 当社の保有する多様なエッジAI技術を多様な領域に適用し、AIサービスの包括的なサービス事業者を目指す。



総合的なAIサービス事業者へ

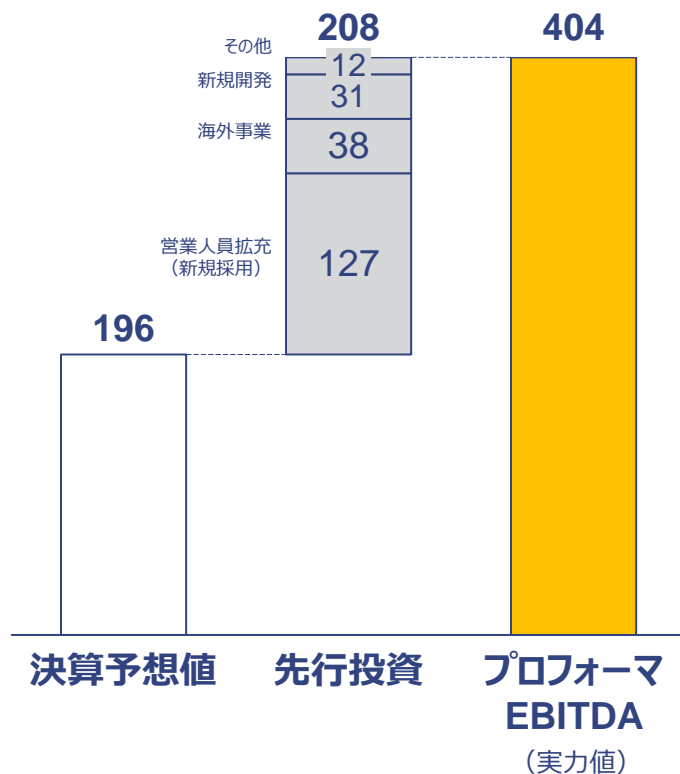
2023年12月期 通期業績予想と業績推移 - 単年度で40%の有機成長の実現を優先、利益についてはブレークイーブン水準を計画



実質創出利益の一部を先行投資に充てる

(百万円)

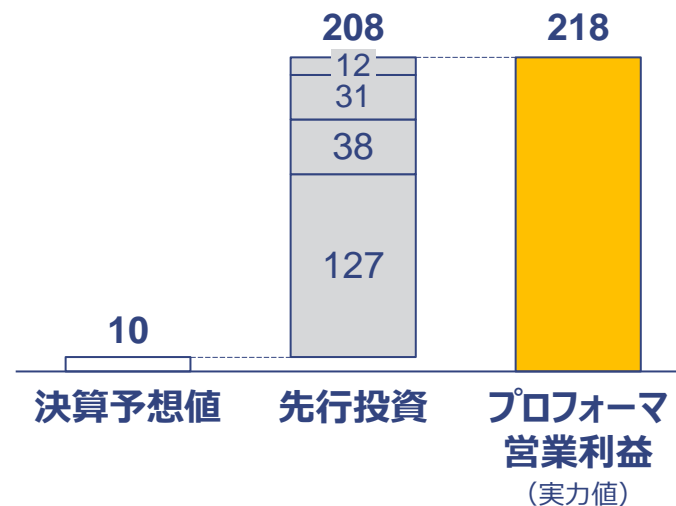
EBITDA



対売上比率 **4.9%**

10.0%

営業利益



0.2%

5.4%

2023年12月期 連結通期業績予想

 ユニットベース売上を中心に有機的なサービス伸長で+39%成長を見込む。

(百万円)	2022年 12月期 実績	2023年 12月期 業績予想	増減額	増減率
売上高	2,878	4,000	1,121	+38.9%
売上総利益 売上総利益率	1,910 66.3%	2,650 66.2%	739	+38.7%
EBITDA EBITDA%	38 1.3%	196 4.9%	157	+409.8%
営業利益 営業利益率	-251 -8.7%	10 0.2%	261	-
経常利益 経常利益率	-247 -8.5%	2 0.0%	249	-
当期純利益 当期純利益率	-880 -30.5%	-100 -2.5%	780	-

リスク情報及びその対応策

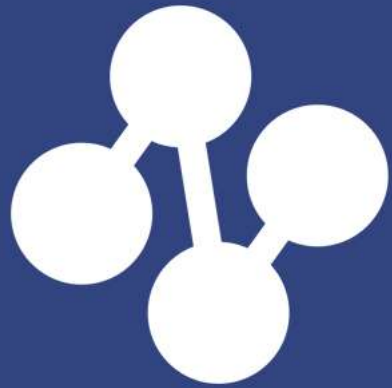
	主なリスク	可能性	時期	影響度	対応策
市場	AI事業の国内市場及びスマートシティの世界市場は拡大を期待されていますが、市場成長のスピードの鈍化等により当社の事業及び業績に影響を及ぼす可能性があります。	中	短	中	エッジ機器と画像解析AIの親和性の高さを武器に、AIの活用領域を広げるべく、研究開発・サービス創出を進めて参ります。
	AI事業領域では多くの企業が事業を展開しており、今後もプレイヤーが増加する可能性や大手企業の参入の可能性があります。競合企業によるサービス改善や、技術革新、高付加価値サービスの出現により、当社の競争力が低下する可能性があります。	中	中	小	技術優位性を維持すべく、研究開発への投資を強化して参ります。また、エッジAI技術を活用したサービスの創出とその活用領域を広げることで、先行者メリットを享受できる地位の確立を目指して参ります。
事業内容	火災、地震等の自然災害や外的破損、人的ミスによるシステム障害等予期せぬ自称により当社の設備やネットワークの利用に支障が生じた場合には、サービスの停止を余儀なくされる可能性があります。	低	中	中	複数のサーバーの活用による不可の分散、定期的なバックアップの実施等の取り組みを行っております。また、ソフトウェア障害をスタッフに通知する仕組みやエッジ機器の動作状況をモニター仕組み等の活用により障害発生時を想定した復旧訓練の実施等、障害対応を迅速に行える体制を構築しております。
	特定の主要取引先への依存度が高い状況にあります。現時点で同社とは、複数の取引において友好的協業体制を築いてきておりますが、契約の解約、条件変更等が生じる可能性があります。	低	短	小	新規サービスの拡充や新規顧客開拓により、取引先の拡大に努めて、依存度の低下を測り、リスク減を進めて参ります。
その他	代表取締役社長 重松路威は当社事業において、重要な役割を務めております。同氏が何らかの理由により当社業務の遂行が困難となった場合には、事業及び業績に影響を与える可能性があります。	低	長	大	各事業部長である役職員に権限移譲を行い、特定の人物に過度に依存しないための経営体制の整備及び人材の育成を進めて参ります。
	優秀な人材の確保が必要不可欠です。AIを専門とするエンジニアは国内外でも限定的で、人材獲得の競争激化の可能性があります。計画通り人員の確保、育成ができない場合には、競争力低下、業容拡大に制約が生じる可能性があります。	低	中	小	英語で開発環境を整え、日本のみならず海外からも優秀な人材を獲得できる体制を構築しております。また、働きやすい職場環境の構築や既存の従業員のモチベーションを向上する各種施策を実施することで、優秀な人材を惹き付ける組織であり続けることを目指しております。

上記に記載以外のリスクについては、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

免責事項

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社の業績に業績に変動を与える事情が生じた場合には、プレスリリース等により適時に情報の更新又は改定を行います。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、次の開示は2024年3月頃を予定しています。



Neural Pocket